

令和7年度 岡崎城公園及び村積山自然公園(奥殿陣屋) 事業報告書

公の施設名称	岡崎城公園
施設の設置目的、役割	歴史的施設等の保護と市民の観察・観賞のための施設
施設の所在地	岡崎市康生町 561-1
施設規模	敷地面積:10.14ha 施設: (巽閣、葵松庵、城南亭、岡崎城二の丸能楽堂、岡崎城、三河武士のやかた家康館、岡崎城公園駐車場、その他施設) ※その他(売店のうち観光みやげ店、巽閣お休み処)管理
公の施設名称	村積山自然公園(奥殿陣屋)
施設の設置目的、役割	市民の休息及び鑑賞の場所の提供と歴史施設との観察のための施設
施設の所在地	岡崎市奥殿町雑谷下十番地
施設規模	敷地面積:2.4ha 施設: (案内所、書院、金鳳亭、資料展示室、花火資料室、屋外便所、蓬萊の庭、花ぞの苑、駐車場、倉庫、その他施設) ※その他(陣屋の茶屋のうち売店、飲食スペース)管理
指定管理者	名 称 : 一般社団法人岡崎パブリックサービス 所在地 : 岡崎市朝日町3丁目17番地 代表者 : 代表理事 川久保 貴之
指定期間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日

目次

1 岡崎城公園業務	- 4 -
(1) 事業の実施状況	- 4 -
1) 利用者の増加を図るための取り組み	- 4 -
2) 利用者サービスの向上について	- 5 -
3) 提案事業等利用促進イベント	- 7 -
4) 自主事業	- 8 -
(2) 施設の利用状況	- 17 -
1) 利用状況	- 17 -
2) 利用状況に対する自己評価	- 18 -
(3) 収支状況	- 18 -
1) 収支状況	- 18 -
2) 収支状況に対する自己評価	- 19 -
(4) 市民意見の聴取・反映及びセルフモニタリング（利用者アンケート結果）	- 19 -
1) 実施概要	- 19 -
2) アンケート結果概要	- 19 -
3) アンケートに対する自己評価	- 20 -
(5) その他の自己評価	- 20 -
1) 利用者へのサービスに対する自己評価	- 20 -
2) 利用者のニーズの把握に対する自己評価	- 21 -
3) 苦情対応等に対する自己評価	- 21 -
2 岡崎城・家康館業務	- 22 -
(1) 事業の実施状況	- 22 -
1) 提案事業等	- 22 -
2) 自主事業	- 33 -
(2) 施設の利用状況	- 33 -
1) 利用状況	- 33 -
2) 利用状況に対する自己評価	- 34 -
(3) 収支状況	- 34 -
1) 収支状況	- 34 -
2) 収支状況に対する自己評価	- 35 -
(4) 市民意見の聴取・反映及びセルフモニタリング（利用者アンケート結果）	- 36 -
1) 岡崎城	- 36 -
2) 家康館	- 38 -
(5) その他の自己評価	- 41 -
1) 利用者へのサービスに対する自己評価	- 41 -
2) 利用者のニーズの把握に対する自己評価（アンケート以外）	- 42 -
3) 苦情（要望）対応に対する自己評価	- 42 -
3 観光誘客業務	- 44 -
(1) 事業の実施状況	- 44 -
1) 観光客の誘客及び市内周遊についての取り組み	- 44 -
(2) 営業活動	- 54 -
1) 営業活動	- 54 -
(3) 収支状況	- 56 -
1) 収支状況	- 56 -
2) 収支状況に対する自己評価	- 56 -
(4) 市民意見の聴取・反映及びセルフモニタリング（利用者アンケート結果）	- 57 -
1) 武将隊認知度アンケート	- 57 -

(5)	その他の自己評価.....	- 57 -
1)	利用者へのサービスに対する自己評価	- 57 -
2)	利用者のニーズの把握に対する自己評価.....	- 58 -
3)	苦情対応に対する自己評価	- 58 -
4	奥殿陣屋業務.....	- 59 -
(1)	事業の実施状況	- 59 -
1)	提案事業等	- 59 -
2)	自主事業.....	- 61 -
3)	その他.....	- 63 -
(2)	施設の利用状況	- 64 -
1)	利用状況.....	- 64 -
2)	利用状況に対する自己評価	- 64 -
(3)	収支状況.....	- 64 -
1)	収支状況.....	- 64 -
2)	収支に対する自己評価.....	- 64 -
(4)	市民意見の聴取・反映及びセルフモニタリング（利用者アンケート結果）	- 65 -
1)	実施概要.....	- 65 -
2)	アンケート結果概要	- 65 -
3)	利用者アンケートに対する自己評価	- 67 -
(5)	その他の自己評価.....	- 67 -
1)	利用者へのサービスに対する自己評価	- 67 -
2)	利用者のニーズ把握に対する自己評価	- 68 -
3)	苦情対応等に対する自己評価	- 68 -

1 岡崎城公園業務

(1) 事業の実施状況

1) 利用者の増加を図るための取り組み

奥殿陣屋との連携事業	事業名	奥殿陣屋との相互割引		
	開催期間	通年		
	概要	お互いの施設に訪れた利用者が施設間を回遊しやすくなる仕組みを構築し、利用者の利便性を向上することで利用促進を図る。		
	自己評価	岡崎城、三河武士のやかた家康館、城南亭で実施しました。奥殿陣屋とは距離があり、利用者の増加は容易ではありませんが、2つの施設を紹介し、利用のきっかけ作りとして、引き続き実施します。		
	事業名	城南亭立礼席に玄々斎宗室紹介パネルを設置		
	開催期間	通年		
有料公園施設や園内を活用した事業の実施	概要	立礼席を考案した奥殿藩出身の茶道家、玄々斎宗室を紹介するパネルを作成し、立礼席に設置することで、岡崎出身の偉人を紹介し相互の利用向上を図る。		
	自己評価	玄々斎宗室は立礼席を考案した人物として、茶道会ではその功績をたたえられています。その立礼席を見立てた城南亭では立礼席の名前に恥じないよう、お客様をもてなす心を大切に接客しました。玄々斎宗室を紹介することは奥殿陣屋を紹介することにも繋がるため、引き続きパネルを設置します。		
	事業名	第15回岡崎五万石のつどい	利用施設	二の丸能楽堂
	開催日時	4月5日(土)10時30分～15時	参加者数	80人
	概要	岡崎に古くから唄われる民謡「正調岡崎五万石」を唄い、桜まつりを楽しむ。		
	自己評価	今年度で15回目となる岡崎に古くから唄われる民謡「正調岡崎五万石」の発表会です。渡辺傳次郎氏から民謡の良さや岡崎五万石の唄い方を観客に向けて説明していただきました。桜まつり期間中ということで多くの方が観覧し、岡崎に昔から伝わる伝統芸能を楽しんでいただきました。		
	事業名	K★STAR Dance Studio ダンスショー	利用施設	二の丸能楽堂
	開催日時	5月25日(日)13時～13時45分	参加者数	152人
	概要	ダンススクールによる日ごろの成果の発表を兼ねたダンスショー。		
	自己評価	《来場者の声》 ・一生懸命な姿に癒される。 ・大人数でのダンスは見応えがあって楽しかった。 ・能楽堂でダンスは素敵だと思う。 ・衣装が華やかでした。出演者の笑顔で元気が出た。 《自己評価》 出演者は小学生から大人まで幅広く、多彩なジャンルの音楽に合わせたダンスは観覧者から好評でした。実施後に行ったアンケートも、「楽しかった」という意見が多く寄せられ、イベントの満足度の高さが伺えました。観覧者の客層は保護者に加え、祖父母世代のお客様も多く、幅広い年代の方々に楽しんでいただけるイベントとなりました。		
	事業名	第15回お江戸でダンス・葵コンチェルト	利用施設	二の丸能楽堂
	開催日時	9月20日(土)18時30分～19時30分	参加者数	300人
	概要	岡崎女子大学・岡崎女子短期大学ダンス部による子ども向けミュージカルと創作ダンスの公演。		
	自己評価	《来場者の声》 ・素晴らしい作品ばかりで感動した。 ・子どもから大人まで楽しむことのできる公演でした。 ・毎年ダンスを見たい。楽しかった。 《自己評価》 保育士を目指す岡崎女子大学・岡崎女子短期大学ダンス部と連携した子ども向けのイベントです。テーマは「楽しむ!」とし、学生が自ら選曲・振付を考え、親子で楽しめる楽曲を中心に披露しました。また葵コンチェルトでは、コンクール受賞作		

	品を中心に上演し、ダンスに取り組む学生層から高い関心を集めました。社会問題を題材とした「新！働き方改革～だんご残業代～」では、社会人の日常をユーモラスに表現し、アップテンポな曲調とともに楽しさを存分に伝えるパフォーマンスとなりました。整理券配布開始直後から早い段階で満席となり、当日は混雑が予想されたため、先生方や OG 会と事前打ち合わせを重ねてリスク回避に努めました。その結果、事故なく安全にダンスを楽しんでいただきました。今後も学校との連携を大切にしながら、継続して開催できるよう取り組んでいきます。		
事業名	二胡ワンコインコンサート	利用施設	二の丸能楽堂
開催日時	10月11日(土) 14時～15時	参加者数	85人
概要	地元演奏家による二胡のコンサートを開催する。		
自己評価	《来場者の声》 ・二胡の音色が素晴らしい。選曲やアレンジも素晴らしい。 ・生演奏が素晴らしい。気持ちが和みました。 ・能楽堂の雰囲気と合っている。 《自己評価》 毎年楽曲を変更しており、今年も能楽堂の雰囲気に合う楽曲を選定しました。昭和の懐かしい曲や童謡、洋楽など、誰もが親しみやすい多彩なプログラムで構成しました。また、社会的な話題を取り入れ、演者の願いを込めた選曲や演出を行うなど、観客とともに楽しむ工夫もしました。恒例となっている観客との共演では、「ふるさと」を一緒に歌い、盛り上がりました。曲間の出演者によるトークも好評で、終始笑顔に包まれた温かい雰囲気の中で公演を終えることができました。		
事業名	Kiraz Dance School ～秋のダンスまつり～	利用施設	二の丸能楽堂
開催日時	12月21日(日)14時～16時	参加者数	190人
概要	ダンス教室と連携した様々なジャンルのダンスショー。		
自己評価	《来場者の声》 ・楽しそうにダンスしている姿は元気がもらえます。 ・様々なダンスがみることで良かった。 ・雨のなか開催して下さり嬉しかった。テント、ビニールシートありがとう。 《自己評価》 能楽堂でダンス教室と連携して、生徒の成果の発表の場を兼ねた様々なジャンルのダンスを楽しめるイベントを開催しました。当初の開催予定日の11月9日は雨天のため、中止となりましたが、教室の生徒から延期での開催をご提案いただきました。延期開催日も雨予報ではありましたが、出演者からの要望もあり実施を決定しました。雨対策として客席後方にはテントを設置し、見所にはビニールシートを配布し、できるだけ多くのお客様が着席して観覧できるよう配慮しました。能楽堂の雰囲気を生かして披露された忍者ダンスなど、幅広い年代の来場者を楽しんでいただきました。出演者とイベントを盛り上げたいという思いを共有しながら今後も継続して開催していきます。		

2) 利用者サービスの向上について

事業名	GPS ガイドマップ	施設	岡崎城公園内
開始日	通年		
概要	スマホで使えるガイドマップを導入する。		
自己評価	堀が入り組んで複雑な構造をしている城址公園を来園者が迷わず歩けるように、GPS ガイドマップを園内に設置します。日本語の看板が読めない外国人にも利用していただけるように英語にも対応しています。インバウンドで外国人の来園者に向けた取り組みとして、継続して設置します。		
事業名	雨天用テントの設置	施設	二の丸能楽堂
実施日	5月6日(火祝) 5月10日(土) 12月21日(日)		
概要	雨天時にテントを設置し稼働率向上を図る。		

自己評価	雨天時に能楽堂の利用があった時に、観客席後方にテントを設置しサービス向上と能楽堂の稼働率向上を図りました。雨天時でも能楽堂の利用がある日にはテントを設置したことで観客、能楽堂利用者に喜ばれました。屋外能楽堂という施設の性質上、雨天対策は重要な取り組みであるため、継続して実施します。		
事業名	立礼席のサービス充実	施設	城南亭立礼席
実施期間	通年		
概要	城南亭立礼席のメニューの充実化を図る。		
自己評価	前年度に引き続き、季節の和菓子だけでなく「抹茶ぜんざい」「開運だんご」「大学芋」を販売しました。週末には「家康ロール」、夏は「グリーンティー」「くずバー」、冬は「チョコレートス」など季節に応じて和菓子以外の甘味も提供し、メニューを充実させました。岡崎城と家康館の入館者への割引、貸館利用者への割引、奥殿陣屋との相互割引も継続して実施し他施設の利用を促しました。		
事業名	情報発信	施設	休憩所 岡崎城公園内 有料公園施設
実施期間	通年		
概要	岡崎城公園のパンフレットの配布や市内イベントのポスター、チラシを設置する。		
自己評価	市内の回遊性向上のため、休憩所に市内イベントのポスター掲示、チラシの配架をしました。また、2ヶ月ごとにイベント情報を記載したチラシを作り、配布や掲示をしました。イベント情報チラシの近隣住民への配布も継続して実施します。		
事業名	駐車場の案内サービス強化	施設	バス優先駐車場 平面駐車場
実施期間	通年		
概要	駐車場職員が「岡崎城公園ガイドマップ」を携帯し、来園者のスムーズな案内や写真撮影の支援を行う。		
自己評価	駐車場利用者にとって岡崎城公園の玄関口である駐車場では、職員に施設への道を尋ねられることが多々あります。常にガイドマップを携帯し、スムーズに対応できるように努めました。バス優先駐車場では大手門を背景に記念写真を撮る方も多く、写真撮影をしている方を見かけたら声かけをし、来園者からの撮影依頼は快く受けるようにしました。		
事業名	駐車場における満車時の対応	施設	バス優先駐車場 平面駐車場
実施期間	通年		
概要	公園駐車場が満車になった場合、周辺マップを使って他の駐車場を紹介するほか、車両の整理をする。		
自己評価	繁忙期やイベント開催時は警備員を配置し、満車時に国道一号線が渋滞しないように車両の整理に努めました。特に桜まつりの期間は警備員を厚く配置し渋滞の緩和に努めました。他の駐車場の場所について問い合わせがあった時にすぐに案内できるように職員それぞれが情報を熟知するようにし、案内しました。混雑時はスムーズに出庫できるように精算機に職員がついて精算の補助をしました。		
事業名	駐車場における深夜・早朝の対応	施設	バス優先駐車場 平面駐車場
実施期間	通年		
概要	遠隔操作による出庫システムを利用し、職員が不在となる時間帯でも利用者のトラブルに対応する。		
自己評価	職員不在時にトラブルで出庫ができないという事態にならないように、深夜と早朝は遠隔操作で出庫できるように対応しました。駐車券の紛失や手持ちの金額の不足等、理由は様々でしたがどの車両も大きなトラブルなく出庫できました。		
事業名	散策支援サービス	施設	バス優先駐車場 平面駐車場
実施期間	通年		

概 要	来園者が安全、快適に園内を散策できるように杖・車いす・傘の貸し出しをする。		
自 己 評 価	高低差がある園内をお年寄りや足が不自由な方でも散策できるように杖と車いすの貸し出しをしました。雨天時にも園内を快適に散策できるように傘も貸し出しました。どちらも来園者から喜ばれていますので、破損品を更新しながらサービスを継続します。		
事 業 名	ミストシャワーサービス	施 設	園内
実 施 期 間	7月24日(木)～9月21日(日)10時～16時		
概 要	夏季にミストシャワーを設置し来園者の熱中症対策をする。		
自 己 評 価	暑さの厳しい夏に、熱中症対策として園内にミストシャワーを設置しました。今年度も猛暑でミストシャワーの前で涼む来園者が多数いました。毎年夏は厳しい暑さが予想されるので継続する取り組みです。		
事 業 名	巽閣お休み処の活用	施 設	本丸茶屋
実 施 期 間	通年(定休日:月・火、12月29日(月)～31日(水))		
概 要	休憩所としての機能を残しながら江戸の茶屋をイメージした「岡崎城本丸茶屋」として活用する。		
自 己 評 価	巽閣お休み処の活用と来園者サービスの一環として、「岡崎城本丸茶屋」をオープンしました。店内をのれんや和傘で装飾し気軽に立ち寄れる和テイストなカフェスペースの創作と、徳川家康公生誕の地にちなんだ出世開運わらび餅を中心としたメニューで、近隣店舗との差別化を図りました。武将隊とのコラボメニューも開発し、本丸茶屋と武将隊の相互PRに努めました。季節限定メニューの販売も引き続き実施して来園者へのおもてなしを充実させていきます。		

3) 提案事業等利用促進イベント

事 業 名	第27回岡崎城公園文化祭		
開 催 日 時	9月14日(日) 音楽と踊りのコラボレーション 13時～14時 「武将を探せ！」デジタルスタンプラリー 10時～15時: 昔あそびの紹介と体験 10時～15時 「書写体験会」～家康の想いと共に～ 10時～15時 秋の抹茶体験会 10時～15時 特産品 ぶどう販売 10時～	参 加 者 数	音楽と踊りのコラボレーション:83人 「武将を探せ！」デジタルスタンプラリー:100人 昔あそびの紹介と体験:100人 「書写体験会」～家康の想いと共に～:35人 秋の抹茶体験会:24人 特産品 ぶどう販売:30セット(完売)
概 要	伝統芸能の紹介や参加型ができる企画を通じて岡崎城公園の魅力を発信する。		
自 己 評 価	《参加者の声》 ・手軽に楽しめるのが非常に良かった。 ・書写体験会、抹茶体験会は貴重な体験でした。 ・昔あそびは懐かしく楽しかった。 ・スタッフの対応がとても良かった。 《自己評価》 今回で第27回目となる岡崎城公園文化祭を開催しました。二の丸能楽堂では日本舞踊西川流家元が主催する舞踊団「おどり夢」による舞台、巽閣では昔あそびの紹介と体験、城南亭では秋の抹茶体験会、葵松庵では書写体験会、園内では「武将を探せ！」デジタルスタンプラリーと岡崎の特産品であるぶどうの販売と、有料貸館施設や公園全体を活用してイベントを開催しました。今回の「武将を探せ！」スタンプラリーはラストミッションを追加し出陣武将の花押をもらう企画をしました。恒例のイベントということで毎年参加してくださる方もいらっしゃいます。内		

	容についてもより楽しめるイベントになるよう改善を重ねます。
--	-------------------------------

4) 自主事業

教室事業	事業名	着物着付教室	利用施設	巽閣
	開催日時	月2回	参加者数	27人
	概要	日本の伝統文化の紹介と着衣した魅力に磨きをかける着物着付け教室を開催		
	自己評価	《参加者の声》 ・わかりやすく教えてくれる。 ・上達を実感できると嬉しいです。 《自己評価》 丁寧な指導で人気の教室となっています。初級と中級にわかれており、自分自身の技術の上達に合わせて学べるようになっていきます。岡崎城で着物の着付けを学べるという和の情緒あふれる教室ですので来年度も継続して開催します。		
	事業名	太極拳教室	利用施設	巽閣
	開催日時	月2回	参加者数	30人
	概要	岡崎城公園で景色を楽しみながらの体力づくりを開催		
	自己評価	《参加者の声》 ・健康的で楽しい。 ・月2回の教室の度に岡崎城に来れるのが楽しみ。 《自己評価》 太極拳のゆっくりとした動きは老若男女問わず挑戦できます。日々の健康のために多くの方に参加いただいているため、来年度も継続して開催します。		
	事業名	二胡教室	利用施設	巽閣
	開催日時	月2回	参加者数	20人
イベント事業	概要	中国楽器「二胡」の上達を目指す二胡教室		
	自己評価	《参加者の声》 ・初級から上級まで自分の技術に合わせて教えてくれるのでありがたい。 ・難しい曲を弾けるようになると楽しい。 《自己評価》 初級から上級まで受講生の上達度に合わせて教室を開催しています。発表会を二の丸能楽堂で開催し、家族や友人が観覧することで受講生のモチベーション向上に繋がっています。参加を楽しみにしている生徒も多いので来年度も継続して開催します。		
	事業名	岡崎城公園から街をきれいに～岡崎城でプロギング～	利用施設	岡崎城公園一帯とその周辺
	開催日時	4月27日(日)10時～11時 5月25日(日)10時～11時 6月22日(日)10時～11時 7月20日(日)9時～10時 8月24日(日)9時～10時 9月28日(日)9時～10時 10月26日(日)10時～11時※雨天中止 11月23日(日祝)10時～11時 12月28日(日)10時～11時 1月25日(日)10時～11時 2月22日(日)10時～11時 3月22日(日)10時～11時	参加者数	計87人
	概要	岡崎城公園を発着地点とし、園内および近隣道路のゴミを拾いながらフィットネスを行い美化意識の向上を図る。		
	自己評価	岡崎城公園周辺の美化活動と運動を目的として実施しました。岡崎城公園のイベントとして定着してきており、また最近では SNS 上でのプロギング仲間の輪が広がっています。		

	グレート家康公「葵」武将隊による勝どきや写真撮影も好評であり子ども達にも喜ばれています。一定数の熱心な参加者もあり、イベントの目的である「街がきれいになる」、「体を動かして健康づくりになる」ことを体験していただいています。		
事業名	桜まつり賑わいイベント	利用施設	二の丸広場
開催期間	4月1日(火)～4月5日(土)10時～17時		
概要	桜まつりで賑わう岡崎城公園で来園者に向けてイベントを開催することで、岡崎城公園の滞在時間の延長、更なる賑わいの創出、楽しさの演出を図る。		
自己評価	桜まつりに合わせて二の丸広場ではキッチンカー出店、猿回し、ストリートコラボレーションライブによる歌と楽器の演奏を開催しました。キッチンカー出店については乙川河川敷右岸と一緒に募集をしましたが1店舗しか応募がなかったので次回はどうか検討します。桜が満開に近づくにつれて、観客も増えてきて、賑わいの創出に繋がりました。		
事業名	岡崎城本丸茶屋テイクアウト専門売り場出店	利用施設	岡崎城本丸茶屋前
開催期間	4月1日(火)～4月6日(日)10時～20時		
概要	桜の開花時期に合わせ、岡崎城本丸茶屋前にテイクアウト専門の売り場を設置し、来園者へのサービス向上を図る。		
自己評価	園内が賑わう桜まつり期間は、岡崎城本丸茶屋店内の混雑が予想されるため、店前に素早く商品を提供できるテイクアウト専門の売り場を設置し待ち時間短縮を図りました。提供するメニューは手軽な和テイストのスイーツを中心としたことに加え、夜間まで営業したことで、店内の混雑を避けた方に商品を提供できました。桜のピーク時には、どの店も大変混雑し待ち時間が長いなか、素早く商品を提供できたことは、来園者の満足度向上に繋がりました。		
事業名	岡崎城公園多目的広場出店者駐車場	利用施設	多目的広場
開催日時	4月1日(火)～4月6日(日)8時30分～22時		
概要	桜まつりの出店者駐車場として岡崎城公園多目的広場を活用することで、出店場所に近い駐車場の提供と一般駐車場を出店者が占有するのを防ぐ。		
自己評価	桜まつり期間中の乙川河川敷出店者の駐車場として、岡崎城公園多目的広場を活用しました。前回は71台が利用しましたが今年度は店舗数の増加や出店者間でのロコミにより89台の利用がありました。前年度の利用で課題となった生活道路に出店者の車両が渋滞を起こして近隣住民の通行の妨げとなってしまう点は、前もって搬入搬出ルートを統一し、生活道路に侵入しないように説明会で念入りに伝えたことで改善ができました。桜まつり期間中はほぼ毎日80台以上の利用があり、近隣の駐車場を出店者の車両が圧迫してしまうことを防ぐという目的に対して、一定の効果があったと考えます。来年度も桜まつり期間中の多目的広場の運用方法の一つとして選択肢に入れます。		
事業名	盲導犬啓発活動	利用施設	二の丸広場
開催日時	4月5日(土)10時～17時		
概要	岡崎城公園が賑わう桜まつり期間に二の丸広場で盲導犬啓発活動を行い、盲導犬育成の支援を図る。		
自己評価	岡崎城公園内で桜まつり期間中に盲導犬の啓発活動を行いました。盲導犬ユーザーである渡邊裕子氏に協力していただき、パンフレットや募金活動、盲導犬とのふれあい体験を実施しました。桜まつりや二の丸広場で様々なイベントを開催していたこともあり、多くの方にブースに訪れていただきました。募金活動で集まったお金は公益財団法人日本盲導犬協会に寄付しました。社会貢献活動として、今後も障害福祉への理解を促進するような催しを企画します。		
事業名	尾張剣和会抜刀道演武	利用施設	二の丸広場
開催日時	5月3日(土祝)13時～14時	参加者数	150人
概要	尾張剣和会による真剣での居合斬り演武をする。		

自 己 評 価	二の丸広場で尾張剣和会による真剣を使った居合斬りの演武を実施しました。前年度は 11 月に開催しましたが、藤まつりとゴールデンウィークで多くの来園者が訪れる 5 月に開催時期を変更しました。出演者が巻藁を斬る度に観客から拍手が上がりました。出演者からは開催時期や演武の演出に関して積極的な意見をいただいております、真剣による演武は迫力があり好評であるため、今後も継続して開催していきます。		
事 業 名	武将によるお点前	利 用 施 設	城南亭
開 催 日 時	①6 月 28 日(土)14 時～15 時 ②7 月 13 日(日)14 時～15 時 ③7 月 21 日(月祝)14 時 30 分～15 時 30 分 ④8 月 16 日(土)14 時～15 時 30 分 ⑤8 月 17 日(日)14 時～15 時 30 分 ⑥11 月 29 日(土)14 時～15 時	参 加 者 数	①20 人 ②23 人 ③24 人 ④27 人 ⑤30 人 ⑥6 人
概 要	葵武将隊を活用した来園者へのおもてなしとして、城南亭にて武将がお茶会を開催する。		
自 己 評 価	《来場者の声》 ・武将のことが普段聞くことがない一面がわかり、楽しかった。 ・グリーンティーを味わいつつ武将の話を聞き、大いに笑った。 《自己評価》 クイズ、武将たちの掛け合いなどを取り入れ、堅苦しくなりがちな茶会に楽しさと親しみやすさをプラスしました。夏は新商品のグリーンティーの紹介、秋は園庭で着物を着用しながら楽しむなど、季節感に合わせた茶会をしました。その結果、参加者の皆さまからは「楽しかった」「また来たい」といった声を多くいただきました。また、武将隊の個性を活かした進行や、参加者とのやりとりも好評で、終始笑いのある和やかな雰囲気茶会になりました。		
事 業 名	仮設便益施設活用業務	利 用 施 設	二の丸広場、無料休憩所
開 催 日 時	7 月 4 日(金)～11 月 30 日(日)		
概 要	岡崎市観光伝道師である東海オンエアのオフィシャル EC サイト「TOKAI ONAIR OFFICIAL STORE 岡崎城公園店」の開設にあわせて、二の丸広場で東海オンエア関連のキッチンカー出店及び着ぐるみ撮影、休憩所でイラストコンテストの展示を行う。		
自 己 評 価	前年度、大盛況であった「TOKAI ONAIR OFFICIAL STORE 岡崎城公園店」を今年度も開設しました。全国的にも人気である東海オンエアの世界観を楽しむことができるように「ピースの二乗のあいつ」の着ぐるみ撮影と休憩所でイラストコンテストの展示を実施して多くの来園者に楽しんでいただき、賑わいの創出を図ることができました。グッズ販売のみでなく二の丸広場でキッチンカーを出店し、飲食関連のサービスを提供することでおもてなしとサービス向上にも努めました。		
事 業 名	家康館企画展「岡崎城公園 150 年のあゆみ」における関連イベント	利 用 施 設	岡崎城公園内 三河武士のやかた家康館 二の丸のやかた
開 催 日	岡崎城公園クイズラリー ① 7 月 12 日(土)～9 月 7 日(日) オリジナルステッカーの配布 ② 7 月 12 日(土)、7 月 13 日(日) オリジナルグッズの販売 ③ 7 月 12 日(土)～12 月 28 日(日) 岡崎城公園 150 周年記念パネル展、展示まとめ動画 ④ 9 月 27 日(土)～12 月 28 日(日)		
概 要	① ※P.28 岡崎城・家康館業務に記載		

	② ※P.27 岡崎城・家康館業務に記載 ③ ※P.28 岡崎城・家康館業務に記載 ④ 企画展終了後、企画展のパネルを再構成し、二の丸のやかたに展示する。また、岡崎城公園の移り変わりを時系列でまとめた動画も放送する。動画は 12 月 6 日(土)～12 月 28 日(日)の期間、三河武士のやかた家康館で放送。		
自 己 評 価	岡崎城公園開設 150 年を記念して三河武士のやかた家康館で開催した企画展に合わせて、様々な関連イベントを開催しました。企画展終了後に二の丸のやかたで企画展を振り返ることのできるパネル展を開催しました。岡崎城天守の復興年表や、過去に岡崎城公園内に存在した施設の写真を中心に展示しました。展示内容をコンパクトにまとめた動画を作成し、パネル展で放送することで、期間中に展示会に来られなかった方にも、岡崎城公園の 150 年の流れを知っていただけました。		
事 業 名	第 1 回巽閣寄席～特別企画 学ぼう!参加しよう!演者体験	利 用 施 設	巽閣
開 催 日 時	7 月 27 日(日)13 時～15 時 30 分	参 加 者 数	22 人
概 要	触れる機会の少ない講談を岡崎で楽しめる機会を提供する。		
自 己 評 価	《来場者の声》 ・講談と落語の違いがよくわかった。 ・体験会とても楽しかった。 ・参加型のイベントは楽しい。 ・無料はもったいない。気軽に参加できるのもよい。 《自己評価》 伝統芸能により親しんでもらうために講談や落語を聞くだけでなく、体験型の企画も実施しました。体験会を通じて、伝統芸能の楽しさを実感していただきました。体験会の後に開催した寄席も、途中で退席される方がほとんどなく、終演まで高い関心と満足を持って参加いただきました。今後も伝統芸能をもっと身近に楽しんでもいただけるような企画を計画します。		
事 業 名	熱中症対策巽閣無料開放	利 用 施 設	巽閣
開 催 日 時	7 月 24 日(木)～9 月 21 日(日)10 時～16 時		
概 要	巽閣の利用がない時間は空調を入れ、無料休憩所兼クーリングシェルターとして開放し、来園者の熱中症予防と園内の滞在時間増加を図る。		
自 己 評 価	前年度に引き続き暑さの厳しい岡崎城公園において、来園者を危険な暑さから守る事業として、巽閣の無料開放を実施しました。子どもを連れてご家族の利用も多く、子どもが退屈してしまわないよう、おもちゃの用意をしました。今年度も厳しい暑さなので多くの方に利用していただきました。ミストシャワーの設置、飲料配布と合わせて熱中症対策として効果的な取り組みですので、来園者の安全や岡崎城公園の滞在時間増加のために来年度も継続します。		
事 業 名	熱中症対策飲料配布	利 用 施 設	二の丸広場
開 催 日 時	7 月 25 日(金)10 時～12 時 8 月 6 日(水)10 時～12 時 8 月 9 日(土)10 時～12 時	参 加 者 数	1,940 人
概 要	暑さの厳しい夏の岡崎城公園に訪れた来園者に対して、熱中症対策の呼び掛けと自動販売機設置業者から協賛いただいた飲料を配布する。		
自 己 評 価	岡崎城公園内の自動販売機設置業者の協賛をいただき、岡崎城公園への来園者に対して熱中症対策として飲料水の無料配布を実施しました。SNS での事前告知や、園内放送で熱中症への注意喚起とこまめな水分補給を呼びかけながら、来園者の利用を促しました。観光みやげ店おかざき屋でも買い物客に対して案内をしました。葵武将隊も配布に協力し、来園者からは好評でした。今後も暑さの厳しい夏の社会貢献活動として、協賛企業を募りながら同様の企画を実施します。		
事 業 名	武将茶房	利 用 施 設	葵松庵
開 催 日 時	8 月 23 日(土)14 時～15 時 30 分	参 加 者 数	15 人

概 要	葵武将隊によるおもてなしとして、葵松庵にて武将によるお茶会を開催する。		
自 己 評 価	《来場者の声》 ・約1時間、武将の様々な話が聞けて面白かった。 ・園内の放送きっかけで参加したが、お茶の作法がわからなくても気軽に参加できてよかった。 《自己評価》 普段のお茶会とは雰囲気異なる部分から、最初はお客様も緊張されている様子が見受けられましたが、井伊直政が茶道やお茶にまつわる雑学についてわかりやすく解説しつつ、時にはお客様の質問を受けながら話を膨らませ、お茶を楽しむことで、終始笑顔の絶えない和やかな時間を過ごしていました。今回は、椅子席も用意したことで、足に不安を抱える方にも参加しやすい環境ができました。また、随時受付形式にしたことや、開催途中に園内放送を入れることで、参加の敷居を下げることができました。昨年好評だったにじり口体験を今年も実施し、岡崎城公園での貴重な体験として思い出を提供できました。今後も茶室の活用促進および来園者満足度の向上に努めます。		
事 業 名	武将によるお点前	利 用 施 設	城南亭立礼席
開 催 日 時	8月23日(土) 14時～15時30分	参 加 者 数	15人
概 要	葵武将隊による茶房を開催し、気軽に葵松庵を利用する機会を設ける。		
自 己 評 価	《来場者の声》 ・約1時間、直政殿の様々なお話が聞けておもしろかった。 ・園内放送を聞いて、今すぐ参加できるなら参加してみようと思った。 ・お茶の作法がわからなくても気軽に参加できたのがよかった。 《自己評価》 葵松庵で、葵武将隊による特別な茶会「武将茶房」を開催しました。普段のお茶会とは雰囲気が違い、最初は参加者も緊張していましたが、井伊直政が茶道やお茶にまつわる雑学についてわかりやすく解説しつつ、時にはお客様の質問を受けながら話を膨らませながらお茶を楽しむことで、終始笑顔の和やかな雰囲気でした。今回は足に不安を抱える方が参加できるように椅子席を用意しました。また、随時受付形式にして、開催途中に園内放送を入れることで足を運んでくれた参加者もありました。昨年好評だったにじり口体験を今年も実施し、岡崎城公園での貴重な体験を提供できました。		
事 業 名	岡崎盆踊りフェス 2025	利 用 施 設	多目的広場
開 催 日 時	9月20日(土) 18時～21時 9月21日(日) 18時～21時		
概 要	地元自治会と共同で多目的広場で盆踊りイベントを開催する。夏祭りの雰囲気づくりのためにキッチンカーや縁日コーナーの出店も行う。		
自 己 評 価	QURUWA エリアのマネジメントを行っている株式会社 Q-NEXT と地域住民の会議体である 7 町広域連合会、次世代の会と実行委員会を作り、岡崎城公園多目的広場で盆踊りのイベントを開催しました。SNS や HP での告知、近隣にチラシを配布して地元住民の参加を呼び掛けました。会場内には盆踊りのやぐらを組み、家族連れでも楽しむことができるようにキッチンカーで飲食物の販売や縁日コーナーも設けました。暑さも前年度と比べるとだいぶ和らぎ、過ごしやすい気候で多くの方に参加していただきました。MC には高校生まちづくりプロジェクトの参加者を起用し、元気のあるアナウンスで会場を盛り上げてくれました。定番の曲や市内のご当地盆踊りが会場内では流れ、一番多い時にはやぐらを中心に三重の輪ができるほど多くの方に参加していただきました。		
事 業 名	古戦場おもてなし武将隊関ケ原組による物販デントの設営	利 用 施 設	二の丸広場
開 催 日 時	9月27日(土) 10時～16時		
概 要	グレート家康公「葵」武将隊と古戦場おもてなし武将隊関ケ原組によるコラボレーション演武の開催に合わせて、観客へのおもてなしとして物販を行う。		
自 己 評 価	岡崎市ゆかりの地である関ケ原町で活躍している古戦場おもてなし武将隊関ケ原組とグレート家康公「葵」武将隊によるコラボレーション演武を実施し、それに合わせて物販も行いました。演武を見るために訪れた多くの来園者に、物販を通じて岡崎と関ケ原の		

	魅力を発信することができました。		
事業名	福祉&防災フェア	利用施設	多目的広場
開催日時	10月18日(土)9時30分～16時		
概要	地元自治会、岡崎青年会議所と実行委員会を作り、多目的広場で福祉と防災をテーマにしたイベントを開催する。		
自己評価	地元自治会、岡崎青年会議所と実行委員会を作り、福祉と防災をテーマにしたイベントを開催しました。会場内では様々な団体が福祉や防災をテーマにした体験や相談ができるブースを設けました。観光会社からの協賛でマイクロバスを出していただき、会場でごまんぞく体操の交流会、えびすくい音頭の体験会を開催しました。岡崎青年会議所のブースでは豚汁の無料炊き出しと災害食の配布をしました。車椅子体験「騎馬隊、本丸の守備に向かう」では、車椅子6台を使用し、家康公「葵」武将隊が車椅子の操作方法を説明した後、多目的広場から岡崎城の往復を体験しました。ごまんぞく体操終了後のステージでは防災や防犯の啓発や、公園の管理者や消防職員などの有識者を集めて討論会を実施しました。どのブースも無料で楽しめるものが多く、防災という非常に有意義なテーマでしたが天候の影響や同日に近隣アウトドアイベントが開催されたこともあり、集客には課題が残る結果となりました。		
事業名	ハロウィンもりとみどりのワークショップ	利用施設	二の丸広場
開催日時	10月25日(土) 10時～15時 10月26日(日) 10時～15時	参加者数	240人
概要	もりとみどりの補助金を活用したワークショップを二の丸広場で開催する。		
自己評価	《来場者の声》 ・久しぶりに植物と触れ合えて気持ちも穏やかになりました。 ・楽しかった。かわいくできた。 ・ぜひ部屋に飾りたいです。 《自己評価》 岡崎城公園ハロウィンフェスタイベントの一つとしてももりとみどりの補助金を活用したワークショップを開催しました。体験は全部で6種類あり、参加者は好きな体験コーナーを選んで参加しました。普段、自分で作ることでできないものを作成できるということで、全てのワークショップは定員に達しました。2日目は雨天でしたが、テントを張り、長椅子にシートを敷くことで参加者が濡れないように対応しました。課題としては、定員が10人で、人気のある体験はすぐに定員が埋まってしまうため、ワークショップの種類を減らして人数を増やすことや、有料枠を作るなど、より多くの方が参加できるように改善します。		
事業名	着物でほっと一息	利用施設	城南亭立礼席
開催日時	11月8日(土)10時～15時 11月9日(日)10時～15時 11月15日(土)10時～15時 11月16日(日)10時～15時 11月22日(土)10時～15時 11月23日(日祝)10時～15時 11月29日(土)10時～15時 11月30日(日)10時～15時	参加者数	6人
概要	秋の岡崎城公園を着物で散策できるイベントを開催する。		
自己評価	秋の岡崎城公園で抹茶と和菓子を楽しみながら着物で散策できるイベントを開催しました。着物は大人数での参加や様々な身長や体形に対応できるように6着用意しました。16日は4人グループでの参加や、29日には着物を着て武将隊の園内ツアーに参加する方もいました。アンケート結果から参加者の満足度は高かったものの、集客や宣伝が課題となりました。SNSとHPを中心に広報をしましたが、次回以降は市政だよりの掲載や武将隊による宣伝など様々な媒体を駆使して宣伝し、集客に繋がります。		
事業名	早朝探鳥会	利用施設	岡崎城公園
開催日時	11月23日(日祝) 7時～8時	参加者数	18人
概要	岡崎城公園の野鳥について観察できる機会を作るため、岡崎城公園から乙川流域に		

	かけての探鳥会を開催する。		
自己評価	岡崎城公園での野鳥観察の機会を提供するため、地元で活動している方を招いて探鳥会を計画しました。参加者は双眼鏡を持参し、紅葉の進む園内を散策しながら、野鳥の姿を観察し、公園ならではの自然体験を楽しんでいました。毎年蓄積する野鳥調査記録では、公園内で観察される野鳥の種類や数に、近年変化が見られる傾向があります。植樹の保護や施設維持のため、園内では枝の剪定や枯れ木の伐採などを実施していますが、これらが野鳥の休息場所や生息環境に影響を与えていることが考えられます。こうした環境の変化は野鳥にとって大きな影響となっており、施設の安全性・快適性を守る維持管理と、野鳥が生息しやすい環境の両立は、公園管理において今後さらに重要になります。本観察会を通じ、参加者の方が岡崎城公園の自然環境について理解を深める機会となりました。		
事業名	「第43回全国リーダーズ研修会大親睦会」関係者駐車場	利用施設	多目的広場
開催日時	11月27日(木) 9時～28日(金) 22時	駐車台数	100台
概要	岡崎商工会議所青年部(YEG)が主体となり開催する「日本商工会議所青年部 第43回全国リーダーズ研修会大親睦会」には、全国から約3,000人以上の参加者が乙川河川緑地に集う。本催事の円滑な運営および成功を図るため、YEGと協働し、岡崎城公園の指定管理者として岡崎市の魅力を全国に発信する一助となるよう、多目的広場を専用駐車場として活用する。		
自己評価	岡崎商工会議所青年部(YEG)主催による「日本商工会議所青年部 第43回全国リーダーズ研修会 大親睦会」が乙川河川緑地で開催されました。本催事を円滑に実施するため、多目的広場を専用駐車場として活用しました。多目的広場では警備員および誘導員を配置し、来場者の動線を整理したことで、渋滞の発生を防ぎ安全な運用を行うことができました。また、会場内では全国の商工会議所青年部の皆様が親交を深めるとともに、岡崎商工会議所青年部から市の魅力を発信していただく貴重な機会となりました。事故や苦情もなく無事に終了できたことから、多目的広場の活用可能性の一つとして今後の運営に活かします。		
事業名	令和7年度家康公生誕祭	利用施設	岡崎城公園内
開催日時	12月21日(日) 13時～17時		
概要	家康公の生誕日に合わせて園内で関連イベントを開催する。		
自己評価	《参加者の声》 ・毎年行われており、歴史を感じる行事だと思いました。 ・雨天で弓引き体験や竹千代みこしが中止となり、残念でした。 ・広忠公や於大の方に会うことができ、縁起米もいただけて良かったです。 ・巽閣で行われた市橋先生の「家康公を学ぶトーク」は内容がわかりやすく、参加して良かったです。 《自己評価》 雨天の影響により、弓引き体験および竹千代みこしは中止となり、家康公生誕祝道中についても一部中断が生じましたが、縁起米の配布は予定どおり完了し、行事全体として無事に終了しました。また、悪天候のなかでも巽閣で開催した市橋氏による「家康公を学ぶトーク」には28人が参加し、来場者の歴史への関心の高さが伺えました。		
事業名	岡崎城公園年末年始露店出店	利用施設	龍城神社横
開催日時	12月31日(水) 22時～26時 1月1日(木祝)～1月3日(土) 10時～17時		
概要	岡崎城公園内で年末年始に参拝客で賑わう龍城神社の横に様々なメニューを提供する露店を出店することで来園者へのサービス向上を図る。		
自己評価	年末年始の来園者の増加に合わせてサービス向上を目的に龍城神社横に露店の出店を行いました。出店者も交えて龍城神社と綿密な打ち合わせを行い、出店場所の確認や前年度の状況も踏まえて留意点の聞き取りをしました。12月31日の夜間は年越しを迎える参拝客がたくさん訪れました。年始も初詣に多くの参拝客があり、本丸周辺に多くの来園者が集まりました。豚汁や唐揚げを始めとした温かいメニューを提供し、列が		

	できるほど賑わいました。		
事業名	ポニー乗馬体験	利用施設	二の丸広場
開催日時	1月2日(金)～5日(月) 10時～15時		
概要	多くの家族連れが来園する年始の岡崎城公園二の丸広場で子ども向けにポニーの乗馬体験を実施し、お城と馬という歴史情緒溢れる組み合わせで参加者の思い出に残るコンテンツを提供する。		
自己評価	年始の初詣客でにぎわう岡崎城公園で子ども向けのイベントとしてポニーの乗馬体験を実施しました。今年は午年ということもあり、多くの来園者が興味を示していました。参加者は岡崎城の前や門松で飾られた龍城神社の鳥居の前で記念写真を撮っていました。ポニーとふれあい、親子で楽しむことのできるイベントになりました。しかし、乗り場がわかりにくいという意見もあったので、掲示を目立つようにするなど対策を講じます。		
事業名	消防出初・観閲式お楽しみイベント飲食店出店	利用施設	多目的広場
開催日時	1月11日(日) 10時～13時		
概要	岡崎城公園多目的広場で消防出初・観閲式お楽しみイベントとして様々な催しが開催され、多くの来園者が予想されるので、来園者へのおもてなしとして飲食店や物販の出店をする。		
自己評価	乙川河川緑地で開催される岡崎市消防出初・観閲式に合わせて、岡崎城公園多目的広場で親子そろって楽しむことができるお楽しみイベントが開催されました。多くの来園者が予想されたので、来園者へのおもてなしとして飲食店や物販の出店をしました。消防ブースでは消防車の展示や起震車体験やミニ消防服の試着、レッサーくん記念撮影、警察ブース、自衛隊ブースでは車両展示や写真撮影などが無料で楽しめ、多くの親子連れが参加しました。自主事業として出店したキッチンカーや中山間地域「オクオカ」名物『最強汁』の販売店舗も、来場者の増加に合わせてにぎわいを見せました。今回初出店したレッドサラマンダーグッズの販売店舗も長蛇の列を作っており、完売品も多数ありました。来年の開催時にも、岡崎市消防本部と連携を取りながら岡崎城公園がにぎわうイベントを作り上げていきます。		
事業名	第2回巽閣寄席	利用施設	巽閣
開催日時	2月14日(土) 13時～15時30分	参加者数	35人
概要	触れる機会の少ない講談を岡崎で楽しめる機会を提供する。		
自己評価	《来場者の声》 ・講談は意外と面白いと思った。 ・生の寄席を初めて聞いた。とても面白かった。 ・4人の出演者それぞれ素晴らしい。 ・初めて参加しました。これを機に次回も参加したい。 《自己評価》 バレンタインという季節感を意識した演目構成にしました。また、チョコレートのフォトスポットの設置や、先着でのチョコレート配布など、来場記念となる企画を取り入れました。会場内では記念撮影を楽しめる姿も多く見られました。リピーターの来場も年々増加しており、初めて生の囃を鑑賞された来場者からも「次回も参加したい」とのお声をいただきました。今後も出演者と連携し、岡崎城公園ならではの魅力を発信できる企画を継続します。		
事業名	親子抹茶体験会	利用施設	葵松庵城南亭
開催日時	2月24日(火) 13時～14時30分 2月26日(木) 13時～14時30分	参加者数	68人
概要	親子で抹茶の味やお点前を体験してもらう。		
自己評価	《来場者の声》 ・親子で楽しめる普段できない貴重な体験ができて楽しかった。 ・昔の人がどのようにお茶を楽しんでいたか説明があり面白かった。 ・普段入ることのできない茶室を見ることができてよい経験となった。		

	・子どもが「抹茶が美味しい」と全部完食していたのもびっくりしました。 《自己評価》 ふたば幼稚園様のご協力のもと「親子抹茶体験会」を実施しました。葵松庵は、市民の方でも訪れたことのない方が多い施設であり、今回の体験会は抹茶体験だけでなく、茶室そのものを紹介する貴重な機会となりました。園児は、にじり口から茶室へ入る体験をしました。にじり口の意味や茶室が狭く造られている理由についても、パネルを用いて説明しました。城南亭では、お点前の披露を間近で見学した後、保護者の方と一緒に実際に抹茶を点てる体験をしました。また、26日は車いすをご利用の保護者の方が参加しました。茶室の出入口や通路の段差など課題もありましたが、保護者の皆様のご協力により体験会へ参加できました。初めてのイベントでしたが、ふたば幼稚園と連携を取りながら進めることができました。来年度は今回の実施結果を踏まえ、さらに充実した企画となるよう努めます。		
事業名	#QURUWAと暮らす 2026	利用施設	二の丸広場
開催日時	3月21日(土)、22日(日) 10時～15時	参加者数	ワークショップ:65人 子ども縁日:62人 武将になろう! 甲冑試着体験:18人 武将と学ぶ公園内ツアー:20人 カードラリー:79枚
概要	QURUWAの各エリアにテーマを設定し、そのテーマに沿った内容のイベントを展開した。岡崎城公園内については「ヒストリカルエリア」と位置づけ、文化施設としての側面も感じられる内容とする。		
自己評価	今年度は新たな取り組みとして屋外に甲冑体験ブースを設置しました。甲冑体験は着脱時間を含め、1人あたり20分で対応しました。ワークショップおよび子ども縁日では、前年度実施したボトル作り体験に加え、新たに香袋作りのワークショップを実施し、利用者には武将に合わせた色の袋に花を詰めていただきました。色ごとに人気異なり、特に人気の高い色は午後には売り切れる状況でした。武将隊のツアーでは、家康館を出発し、多目的広場をゴールとしました。最初は定員である20人の参加でしたが、人が集まり、最終的には40の方に参加し、二の丸エリアだけでなく、多目的広場の集客にも貢献しました。また、QURUWA全体での武将のおもてなしにおいても、籠田公園からリブラまでのイベントに参加することで、多くの方におもてなしができました。		
事業名	岡崎城公園多目的広場出店者駐車場	利用施設	多目的広場
開催日時	3月25日(水)～3月31日(火) 8時30分～22時30分		
概要	桜まつりの出店者駐車場として岡崎城公園多目的広場を活用することで、出店場所に近い駐車場の提供と一般駐車場を出店者が占有してしまうのを防ぐを図る。		
自己評価	桜まつり期間中の乙川河川敷出店者の駐車場として、岡崎城公園多目的広場を活用しました。前回より出店数が減った結果、81台の利用となりました。出店者からの要望を取り入れて、入出庫可能時間の枠を増やしました。前回と比べてスムーズな運用ができ、近隣道路に渋滞を作るといったトラブルは解消できました。桜まつり期間は毎日多くの車両が駐車しており、一般の駐車場に出店者が停めてしまうことを防ぎました。これからの桜まつりも多目的広場の運用方法の一つとします。		
事業名	桜まつり賑わいイベント	利用施設	二の丸広場
開催日時	3月25日(水)～3月31日(火)10時～17時		
概要	桜まつりで賑わう岡崎城公園で来園者に向けてイベントを開催することで、岡崎城公園の滞在時間の延長、更なる賑わいの創出、楽しさの演出を図る。		
自己評価	桜まつりに合わせて二の丸広場では猿回し、大道芸人のパフォーマンス、ポニーの乗馬体験を開催しました。例年よりも開花時期が早まったこともあり、初日から多くの方が観覧され、賑わいの創出に繋がりました。		

(2) 施設の利用状況

1) 利用状況

① 有料公園施設

(ア) 利用回数及び稼働率

	利用回数				稼働率		
	実績(回)		増減		実績(%)		増減
	R7 年度	R6 年度	%	回数	R7 年度	R6 年度	%
巽 閣	336	341	98.5	△5	34.3	35.7	△1.4
葵 松 庵	65	92	70.7	△27	6.7	9.9	△3.2
城 南 亭	504	471	107.0	33	25.9	25.2	0.7
能 楽 堂	194	241	80.5	△47	20.7	25.4	△4.7
計	1,099	1,145	96.0	△46			

(イ) 利用者数

	実績(人)		増減	
	R7 年度	R6 年度	%	人数
巽 閣	7,284	8,290	87.9	△1,006
葵 松 庵	1,743	1,724	101.1	19
城 南 亭	4,715	4,430	106.4	285
能 楽 堂	10,400	14,673	70.9	△4,273
計	24,142	29,117	82.9	△4,975

(ウ) 利用料金

	実績(円)		増減	
	R7 年度	R6 年度	%	円
巽 閣	1,382,450	1,353,350	102.2	29,100
葵 松 庵	369,700	401,700	92.0	△24,300
城 南 亭	1,113,360	788,940	141.1	324,420
能 楽 堂	1,737,320	1,455,220	119.4	282,100
計	4,602,830	3,999,210	115.1	611,320

② 駐車場
(ア) 利用台数

	実績(台)		増減	
	R7 年度	R6 年度	%	台数
バ ス	1,266	1,350	93.8	△84
乗用車	173,734	172,950	100.5	784
計	175,000	174,300	100.4	700

(イ) 利用料金

	実績(円)		増減	
	R7 年度	R6 年度	%	円
駐 車 場	91,225,400	88,670,140	102.9	2,555,260

2) 利用状況に対する自己評価

前年度と比較すると、有料公園施設の利用状況は、城南亭を除き全体的に減少しました。主な要因としては、厳しい暑さで夏季の利用が減少したことなどが挙げられます。

駐車場の利用台数については、バスツアーの数が減少したことから、バスの利用台数が減少しました。乗用車の利用台数については前年度に引き続き、土日や繁忙期には多目的広場に臨時駐車場を設けたことや観光みやげ店に「TOKAI ONAIR OFFICIAL STORE 岡崎城公園店」を開設したことで前年度より増加しました。

利用料金について、年度から有料公園施設の利用料金が値上げになることを受け、駆け込みで支払いに来る利用者が多くいたため、城南亭と能楽堂が大きく増加しました。

来年度も、自主事業における有料公園施設の活用に加え、SNS やチラシなど様々な手段で岡崎城公園の PR を行い、利用者の増加を目指します。既存の利用者についても丁寧な接客を心がけ、引き続き利用していただけるリピーターの獲得に努めます。

(3) 収支状況

1) 収支状況

	項目	内訳	決算額(円)
収入	指定管理料収入		96,331,673
	利用料金収入		96,947,940
	事業収入		10,500
	便益施設に関する収入	売店収入、自動販売機収入	5,066,233
	その他収入		9,421,360
収入計			207,777,706
支出	直接管理運営費	直接人件費、光熱水費、消耗印刷費、修繕費、清掃等委託料、保険料等	180,411,308
	(うち光熱水費・修繕費)	※精算項目	(6,931,673)
	事業費	事業に係る経費	195,316
	その他	本部経費、当期余剰金等	27,171,082

支出計	207,777,706
差引	0

2) 収支状況に対する自己評価

利用料収入については前年比 103.5%、目標比 131.5%(23,196,940 円増)となりました。収入増加の要因としては来年度から有料公園施設の使用料が改訂されるということで駆け込みの支払いが多かったことが挙げられます。自主事業も多数開催し、園内での賑わいの創出や有料公園施設利用の促進、収入の増加に繋がりました。来園者、収入増加に繋げるため、多目的広場東側の臨時駐車場は引き続き運用しました。支出について、直接管理運営費は前年比 99.5%と減少しました。物価や人件費の高騰で厳しい状況ですが、適切な人員配置や業務の効率化による人件費の削減や消耗品の節約に努め、支出を抑えました。

(4) 市民意見の聴取・反映及びセルフモニタリング(利用者アンケート結果)

1) 実施概要

実施期間	回答者数	目標値	アンケート実施方法
4月1日(火)～3月31日(火)	590人	400人	職員が酒配布

2) アンケート結果概要

① 属性

①住所									
項目	県内	県外	未回答	合計					
回答数	176	348	66	590					
割合	29.8	59.0	11.2	100					

②年齢									
項目	中学生以下	10代	20代	30代	40代	50代	60歳以上	未回答	合計
回答数	49	14	140	60	121	121	82	3	590
割合	8.3	2.4	23.7	10.2	20.5	20.5	13.9	0.5	100

② 調査結果

③来園回数					
項目	初めて	2回目	3回目以上	未回答	合計
回答数	352	83	147	8	590
割合	59.7	14.0	24.9	1.4	100

④交通手段							
項目	自家用車	バス	電車	徒歩	その他	未回答	合計
回答数	498	6	40	30	9	7	590
割合	84.4	1.0	6.8	5.1	1.5	1.2	100

⑤誰と						
項目	1人	家族	友人	その他	未回答	合計
回答数	79	389	64	55	3	590

割合	13.4	65.9	10.8	9.3	0.6	100	
⑥滞在時間							
項目	1 時間未満	1～2 時間	3～4 時間	4 時間以上	未回答	合計	
回答数	160	322	74	15	19	590	
割合	27.1	54.6	12.6	2.5	3.2	100	
⑦目的							
項目	観光	歴史の学習	散策	イベント参加	その他	未回答	合計
回答数	349	51	86	32	68	4	590
割合	59.2	8.6	14.6	5.4	11.5	0.7	100
⑧好きな所、良い所							
項目	お城	自然	食べ物	その他	未回答	合計	
回答数	374	136	29	51	0	590	
割合	63.4	23.1	4.9	8.6	0	100	
⑨不快に思う違反(複数回答)							
項目	ゴミのポイ捨て	犬フンの始末	喫煙所以外での喫煙	柵外駐車	その他	未回答	合計
回答数	313	193	179	99	20	49	853
割合	36.7	22.6	21.0	11.6	2.4	5.7	100
記述回答							
評価事項				要望事項			
・ミストシャワーが涼しかったです。 ・茶室の限定メニューがおいしかった。 ・ウォシュレットのあるトイレがありがたい。 ・武将がおもてなししてくれて楽しかった。				・喫煙所が少ない ・全部のトイレにウォシュレットをつけてほしい。 ・イベント開催時に駐車場が狭い。 ・自販機をもっと置いてほしい。			

3) アンケートに対する自己評価

アンケートは目標枚数 400 枚を上回る 590 枚の回答が得られ、目標対比は 147.5%となりました。アンケートの評価事項について、来場者サービス向上のための施策の効果がでています。要望事項については、前年度同様、屋外トイレの改善を望む声が多くあります。桜まつりなど賑わう時期のゴミ問題は不快に思われる方も多いため、園内のゴミ回収については常に気に掛けます。駐車場についても土日祝日や混雑が予想される日には、多目的広場の臨時駐車場を引き続き開放して来園者の駐車スペースの確保に努めます。

今後もアンケートによる来園者の意見やニーズを把握し、公園の管理運営に反映させます。アンケートの結果については岡崎市と情報共有し管理運営に反映することで、来園者の満足度向上に繋がります。

(5) その他の自己評価

1) 利用者へのサービスに対する自己評価

項目	自己評価
利用案内	来園者に気軽に手に取ってもらえるよう、園内各所に各施設のパンフレットや園内マップを配置しています。またスマートフォンでQRコードを読み取るだけで使用できるGPSガイドマップを設置し、来園者に現在地の表示や施設案内、見どころなどを知らせました。こちらはインバウンドで訪れる外国人観光客にもわかるように多言語対応しています。

利 用 支 援	前年度に引き続き、車椅子、ベビーカー、傘、杖の無料貸し出しを実施して、来園者の園内回遊を支援しました。有料公園施設では貸し出し物品の更新を随時行い、施設の利用を支援し、利用者サービスの向上に繋げました。
安 全 安 心	園内の利用者の安全を確保するため、園内巡視時に枯れ枝、支障枝の確認など行い対処しました。また、熱中症対策としてミストシャワーの設置や飲料水の無料配布、異閣をクーリングシェルターとして無料開放しました。台風や路面凍結など気候による影響がある場合は臨機応変な対策を行い、安全確保に努めました。
情 報 提 供	ホームページや SNS(インスタグラム)を積極的に活用し、岡崎城公園の情報発信ができました。特に関心度の高い桜や藤、紅葉については、最新の情報提供を心掛けました。また 2 ヶ月ごとにイベントをまとめたチラシを発行して近隣住民に配布し、園内の看板にチラシを貼り出すなど、イベント情報の周知にも努めました。

2) 利用者のニーズの把握に対する自己評価

項目	自己評価
施 設 管 理	定期的に施設・設備に不具合がないか確認するとともに、軽微な設備補修については可能な限り直営で補修することで、迅速な対応と安全・安心な施設を提供しました。
事 業 運 営	指定管理者が主体となる事業の参加者に対してはアンケート調査を行い、ご意見や要望を把握しました。施設利用に関する問い合わせや下見については、内容に応じた提案を行い利用促進に繋がるよう努めました。管理運営計画書に記載していない事業についても積極的に実施し、公園の活用や賑わいの創出に努めました。

3) 苦情対応等に対する自己評価

主な苦情内容	対応
バス優先駐車場に生えている樹木が伸びて日当たりが悪い。落ち葉や枝も敷地に入ってくる。	早急に枝打ちの手配をしました。作業当日は近隣住民も立ち会い、要望を聞きながら作業をしました。
《苦情対応に対する自己評価》 来園者や近隣住民からの苦情につきましては、貴重な意見として真摯に受け止めると同時に、対応できるものについては迅速な対応を心掛けています。チラシの配布で近隣住民にイベントを事前に周知して近隣住民にご理解いただけるよう努めました。	

2 岡崎城・家康館業務

(1) 事業の実施状況

1) 提案事業等

① 利用者増加の取り組み（岡崎城）

事業名	オリジナルキャラクター活用事業		
概要	オリジナルキャラクター達を様々な場面に展開させる ・竜神ちゃんエックス(旧ツイッター)の運用 ・子ども用パンフレット、ちゃれんじシートに竜神ちゃんと城主'sをデザイン ・岡崎城展示の一部に登場(龍神伝説、岡崎城下町あんないじょ) ・岡崎城内フォトスポット「岡崎城漫画パネル」に登場人物としてデザイン ・公園内 GPS マップの現在地を竜神ちゃんに表示		
自己評価	竜神ちゃんエックスは、出店イベント時にフォローキャンペーンを実施してフォロワー獲得に努めました。そして、獲得したフォロワーを逃さないよう、岡崎城公園のイベントや新商品販売告知を始め、季節の公園の様子などをこまめに公開するようにしました。 子ども用パンフレットやちゃれんじシートにもデザインをし、子どもに親しみを持ってもらえる工夫をしました。岡崎城漫画パネルでは、老若男女問わず好きなポーズで楽しそうに写真撮影をしています。4 階シアターについて、プログラムや時間の表示を竜神ちゃんと城主'sを使って見やすく作成しました。また、公園内 GPS マップでは引き続き、現在地を竜神ちゃんが示すことで、一緒に公園内を歩きながら公園散策を楽しむようになっています。 また認知度は高いとは言えない状況ですが、今後も様々な場面で活用することでオリジナルキャラクターの認知度を高め、岡崎城に親しみを持っていただけるよう努めます。		
事業名	おかざき歴史教室 春の陣		
開催日時	3月7日(土)	参加人数	19人
概要	岡崎城公園内の史跡などを巡りながら、学芸員や外部講師から岡崎城の歴史を学ぶ。		
自己評価	前年度は6月ですでに暑かったため、今年度の「おかざき歴史教室「春の陣」」は3月初めに実施しました。講師は学芸員の本多葵美子氏に依頼し、令和7年が公園開設150年及び戦後80年だったことから「岡崎城公園を歩く～近現代編」として太平洋戦争に関わる場所や事柄を、豊富な資料とヒアリング調査の成果を交え、わかりやすく解説しました。近現代編で参加者が集まるか不安でしたが、定員まで達し(当日キャンセル1人)、参加者からは「岡崎での講座は、家康公に関する内容がほとんどのなか、今回は知らないことばかりで大変興味深かった」などの良い評価をいただきました。また、講師が明治の文化人をイメージする扮装で、親しみやすい解説だったことや、最後には楽しいクイズも取り入れるなどしたことも好評でした。今後も新鮮な内容の講座を企画していきます。		
事業名	おかざき歴史教室 秋の陣		
開催日時	9月7日(日)	参加人数	22人
概要	地元の郷土歴史研究家を講師に招き、家康公、三河武士及び岡崎の歴史を学ぶ教室を開催する。		
自己評価	市橋章男氏を講師に招き、「おかざき歴史教室 秋の陣」を開催しました。今回のテーマは「ドキュメント、桶狭間の合戦～史料から見る信長の決断、家康公の決断とは～」として、なぜ桶狭間の合戦が起きたのか、大高城での家康公について、信長の戦い方など、通説ではない史料に書かれている内容から読み解く形でわかりやすくお話しいただきました。 市橋氏の講座は家康公検定対策として安定した需要があるため、今後も継続をします。		
事業名	伝統産業講座・ワークショップ(おかざき匠工芸展 伝統産業展)		
開催日時	11月1日(土)～2日(日) 9時30分～16時00分		
概要	おかざき匠の会に依頼し講座やワークショップを開催し、岡崎に古くから伝わる伝統産業について知っていただく。		

自 己 評 価	今年度も、前年度に引き続き岡崎商工会議所と連携し、「おかざき匠の会」のご協力を得てイベントを開催しました。開催内容についての調整が難航しましたが、岡崎商工会議所担当者の協力により開催できました。前年度は 3 団体に 2 日間出展していただきましたが、「会場が狭く、席が隣接しすぎていて通路が通れない」との意見がありました。今年度は出展団体を 2 団体とすることでスペースを確保し、来場者からも好評を得ました。初日は「鎧小札板ストラップ作り」と「金箔タイル絵描き」の体験を実施しました。全体的に来園者数はやや少ない傾向が見られましたが、積極的な呼び込みの効果もあり、体験参加者は合計 32 人となりました。「鎧小札板ストラップ作り」は大人から子どもまで幅広い世代に人気があり、楽しみながら製作していただきました。一方で、「金箔タイル絵描き」には関心を示す方が少なかったため、急遽ヨコイ屋仏壇店様が持参された螺鈿の削り出し体験を実施しました。非常に好評で、参加者は 1 時間半から 3 時間ほどかけて熱心に体験しており、体験者全員から「満足した」との声をいただきました。2 日目は「和ろうそく絵付け」と「ストーンペインティング」を実施しました。公園への人出は多く賑わっていましたが、どちらの体験も「絵を描く」ことが中心であったため、参加者のハードルが高く、声掛けをしても参加に至らないケースが多く見られ、体験参加者は 21 人となりました。今年度は体験内容によって参加のしやすさに差が見られ、参加者数にばらつきが出た点が課題として挙げられます。来年度も、体験を中心とした構成を基本としつつ、内容が重ならないよう調整を図ります。また、初心者や子どもでも気軽に参加できる内容と、じっくりと体験できる内容の両方をバランスよく組み合わせ、より多くの方に楽しんでいただけるイベントを目指します。
---------	---

②企画展(家康館)

企 画 展 名	短刀に魅せられて～もののふ最期のよりどころ～		
開 催 期 間	2 月 1 日(土)～4 月 13 日(日)	入 場 者 数	20,630 人
概 要	短刀とは、現在では刃長 1 尺(約 30 cm)未満の日本刀のことをさし、1 番身近な武器として懐中深く忍ばせることから「懐刀」とも呼ばれた。本展覧会では、様々な地域や時代の短刀を紹介。		
自 己 評 価	《来場者の声》 •これだけ多くの短刀が集まるのはあまりないからとても見応えがあった。 •時代順に並べてあり説明も読みやすかった。 •ライティングもよく見やすかった。 •キャプションの文字をもう少し大きくしてほしい •拵の説明も欲しかった 《自己評価》 本展では幅広い世代に人気を誇る「日本刀」のなかから、「短刀」に焦点を当てて展示をしました。古刀から現代刀まで、あらゆる地域の特長ある短刀を紹介することで、日本刀愛好家の方からは「短刀にピックアップした展覧会は少ないので嬉しい」「多くの短刀が一堂に見学できて良かった」などの好評をいただきました。本展では資料のキャプションにこだわり、資料キャプションとは別に、「ここに魅せられて…」と題した、刀剣の雑学やその資料に関するエピソード・こぼれ話などを紹介するキャプションを作成しました。このキャプションを資料に付けることで、日本刀を初めて見る方や関心が低い方にも、楽しんで鑑賞していただきました。また、より多くの方に日本刀を鑑賞していただきたい思いから、関連イベントも充実させました。「展示協力者によるギャラリートーク」ではご自身の展示資料について語っていただくことで、キャプションに書かれていない秘蔵のお話を聞くことができました。今回初開催となる「日本刀相談会」と「日本刀鑑賞会」は、日本刀を知っていただくよいイベントになったので、今後も計画していきます。例えば「日本刀」と一口に言っても様々な切り口があり、来館者を充実させるのはアイデア次第であることを本展通じて実感しました。来館者を飽きさせない展示・企画を実施します。		
企 画 展 名	日本の武器・武具～追求される実用と興味～		
開 催 期 間	4 月 19 日(土)～6 月 29 日(日)	入 場 者 数	18,332 人
概 要	本展覧会は日本の武器・武具に焦点を当てたもので、江戸時代に成立した『武器番図』で取り上げられる絵図とともに数多くの資料を紹介した。武器・武具が持つ本来の姿を明らかにするとともに、美術工芸品としての魅力を引き出すものとなった。		

自 己 評 価	《来場者の声》 ・興味深いものが展示されており素晴らしい ・現物がたくさんあり、解説パネルも読みやすくわかりやすかった ・武器の用途がよくわかった ・もう少しキャプションがわかりやすいとよい 《自己評価》 本展では日本の武器・武具について、甲冑・馬具・刀&刀装具・弓具・鉄砲・指揮具&陣営具の項目にわけて展示を行いました。様々な武器・武具を絵図入りで紹介する、江戸時代後期成立の史料『武器百図』で取り上げるものから、普段あまり見ることができない興味深い資料を選定しました。絵図とともに原資料の説明をすることで、「説明パネルがわかりやすい」「武器の使い方がイメージできた」というお声をいただきました。また、61点という多くの資料を展示することで、展示資料の充実性についても好評をいただきました。本展では関連イベントとして、記念講演会・甲冑試着体験会・紙兜づくりを実施しました。記念講演会では甲冑の専門家である名古屋刀剣博物館学芸員の方を招き、甲冑の時代変遷について話していただきました。専門用語をなるべく排除した内容で、甲冑についてこれから学びたい人には最適な講演会でした。甲冑試着・紙兜づくりでは大人から子どもまで、楽しみながら武器・武具について興味を持っていただく機会になりました。武器・武具に関する展覧会を期待する声为本展期間中にも散見されましたので、今後もアプローチを変えながら来館者の目を引く武器・武具展を企画します。		
企 画 展 名	岡崎城公園 150 年のあゆみ		
開 催 期 間	7 月 12 日(土)～9 月 7 日(日)	入 場 者 数	13,344 人
概 要	令和 7 年(2025)は岡崎城公園が誕生して 150 年という節目にあたる。本展ではそれを記念して、岡崎城公園の 150 年の歩みを、絵葉書や写真などの関係資料を通じて振り返る。		
自 己 評 価	《来場者の声》 ・改めて岡崎城公園の歴史を勉強できた ・歴史が良くわかり、東南公園との関係を初めて知った ・クイズラリーが難しかったです。でも楽しかったです ・子どもにももう少しわかりやすい工夫があると良かった 《自己評価》 本展は岡崎城公園の開設 150 周年を記念したもので、岡崎公園の歴史を 7 章構成で紹介しました。岡崎城公園の誕生の歴史について、初めて文献史料や古写真を取り上げて検証した展示となり、岡崎の市史研究を深める一助になることができました。また、岡崎博の開催や岡崎城・家康館の開館など、市民にとって懐かしの公園史について取り上げることで、「公園の思い出を振り返ることができて満足です」という声をいただきました。展示への理解をより深めていただくため、様々な関連イベントを行いました。記念講演会では、岡崎公園史に関する論文を多数発表している石川寛氏に、本展の中核をなす岡崎公園の成立過程について話していただきました。論文の内容だけでなく、未発表の最新研究まで話していただき、大変参考になる内容でした。また、スライドトークショーやギャラリートークも開催し、本展の内容について詳しく解説ができました。さらに、クイズラリーの実施やオリジナルシールの配布も行い、普段歴史文化に興味を持たれない方にもお楽しみいただけました。本展の開催を通じて、多くの市民が岡崎城公園に興味関心を持っていると実感しました。今後も公園に関する調査研究を続けていき、展覧会やイベントなどでその成果を発信します。		
企 画 展 名	平家物語～絵巻とアニメ∞時代を超えて動き出す物語～		
開 催 期 間	9 月 13 日(土)～11 月 24 日(月祝)	入 場 者 数	63,001 人 うち家康館 20,445 人
概 要	林原美術館所蔵の江戸時代に描かれた「平家物語絵巻」と、令和 4 年に放送された TV アニメ「平家物語」から名場面を選んで展示し、平家物語のストーリーを紹介。		

自 己 評 価	《来場者の声》 ・絵巻は人物の区別がつきにくくて難しいと思っていましたが説明のおかげで内容がはっきりとわかってとても貴重な経験でした。 ・とても見やすかった。遠方の美術館で行けないと思っていたのでコラボしてくれてよかった。 ・文字が小さくて見づらい。 ・絵が多すぎる。 《自己評価》 本展では林原美術館所蔵の「平家物語絵巻」と、令和4年に放送されたTVアニメ「平家物語」から名場面を選んで展示しました。アニメの作りこみの深さを実感できるように、展示室内にモニターを設置し、パネルだけでなく動画でも楽しめるようにしました。他にも美術設定資料や背景美術、絵コンテも展示しました。岡崎城では平家物語と関連深い琵琶に関する資料を展示しました。家康館では、前期は「平家の栄華」、後期は「源氏の躍進」と題して物語の前半と後半をわけて展示しました。アンケートでは、歴史好きな方だけでなく、アニメファンも多数入館していただけたことがわかりました。また、前期展と後期展それぞれ入館された方もいました。関連イベントの「林原美術館学芸員による展示解説」では、林原美術館の橋本氏を招き、絵巻の描かれ方の特徴や各場面について詳しく解説していただきました。「平家琵琶で聴く平家物語の世界」は、平家琵琶奏者に絵巻やアニメの名場面を中心に演奏していただきました。事前予約制にしたところ、募集開始間もなく定員に達しました。「神戸・清盛隊がやって来る!」は、神戸を中心に活動している「神戸・清盛隊」を招き、家康館前で演舞の披露と企画展ツアーを実施しました。どちらも予想を上回るほど盛況でした。アニメと絵巻から平家物語そのものに興味を持っていただくきっかけになる企画展となりました。今後もアニメやマンガとコラボした展示を企画して普段家康館に入館しない客層にもアプローチをします。		
企 画 展 名	葛屋重三郎と岡崎 ～狂歌師・三笑家資料を中心に～		
開 催 期 間	10月17日(金)～11月30日(日)	入 場 者 数	13,250人
概 要	岡崎の狂歌師・浅倉庵三笑に関する名品を中心に、葛屋重三郎が生きた時代に愛でられた品々を紹介するミニ企画展を家康館シアターにて開催。		
自 己 評 価	《来場者の声》 ・初めて知ることが多く、大変勉強になりました。 ・とても面白かった。 ・展示の解説がわかりやすかった。 《自己評価》 本展覧会は大河ドラマ「べらぼう～葛屋重三郎の夢～」の放送に合わせて企画したもので、葛屋重三郎に関連した資料を展示しました。また、浅倉庵三笑を中心に、地元三河の狂歌師たちについても紹介しました。展示期間中、本展の協力者である小野家の方に来ていただき、来館者に対して展示の案内をしていただきました。「解説いただいたおかげで、展示の内容がとてもよくわかった」「岡崎と葛屋の関連する歴史を知ることができてよかった」など、好評をいただきました。また、限られた展示スペースと資料保護のため、3期にわけて展示を行いました。展示替えの度に来場者もいました。本展で取り上げた近世における岡崎の文化史は、普段あまり日の目を見ることがない研究途上の分野です。普段スポットの当たらない岡崎の歴史・文化について、展示を通して発信していき、研究の進展に繋がります。		
③ 企画展に合わせた事業(家康館)			
事 業 名	展示協力者によるギャリートーク		
該当企画展	短刀に魅せられて～もののふ最期のよりどころ～		
開 催 日 時	①2月16日(日)14時30分～ ②3月15日(土)14時30分～	参 加 者 数	①30人 ②17人
概 要	企画展会場にて、本展に出品する資料の解説		
自 己 評 価	企画展の関連イベントとして、本展に出品する資料の展示解説を行いました。講師は本展の協力団体である日本美術刀剣保存協会三河支部の会員の方に解説していただきました。ご自身の資料を中心に語っていただいたことで、キャプションにも書かれていない短刀の魅力について		

	より詳しく発信することができました。多くの参加者から好評をいただき、なかには「講師の方の刀剣への愛が伝わってきて、話に引き込まれた」という声も聞くことができました。本イベントのように、企画展を一層楽しむことのできる企画を今後とも展開します。		
事業名	日本刀相談会		
該当企画展	短刀に魅せられて～もののふ最期のよりどころ～		
開催日時	① 2月16日(日)10時～12時・13時～14時 ② 3月15日(土)10時～12時・13時～14時	参加者数	① 8人 ② 5人
概要	日本刀のあらゆる疑問に応える相談会		
自己評価	企画展の関連イベントとして、日本刀のあらゆる疑問に応える相談会を開催しました。本展の協力団体である日本美術刀剣保存協会三河支部の会員が相談員として、お客様の相談に乗りました。亡くなった父の日本刀を処分したいがどこに持っていけばよいか、家にある日本刀をどのように手入れしたらよいか、など日本刀に関する様々な疑問に対応ができました。なかには実際に日本刀をご持参される方もいらつしや、刀の特徴から刀工や産地について助言をさせていただきました。日本刀についてのご質問は、企画展に関わらず多くいただくので、今後もこのようなイベントを定期的に企画します。		
事業名	日本刀鑑賞会		
該当企画展	短刀に魅せられて～もののふ最期のよりどころ～		
開催日時	①3月1日(土) ②4月12日(土)	参加者数	① 10人 ② 10人
概要	展示ケースを隔てることなく、日本刀を鑑賞していただく鑑賞会を城南亭で実施。		
自己評価	企画展の関連イベントとして、日本刀の鑑賞会を行いました。日本美術刀剣保存協会三河支部の会員の方にご持参いただいた日本刀を間近で鑑賞しながら、日本刀の見方を解説しました。他の方が鑑賞している間は、抹茶を飲んでいただきながら日本刀の疑問に応えたり、書籍を読んだりする時間にしました。また、最後には実際に日本刀を手にとって重さを体験していただきました。「日本刀を間近で解説を聞きながら見ることができ勉強になった」というお声を多数いただき、本イベントが意義のあるものになったことを実感しました。日本刀の鑑賞、解説は難しいというご指摘を多くいただくので、今後もこのような企画を計画します。		
事業名	記念講演会「日本の甲冑史-東海地方ゆかりの品々からたどる-」		
該当企画展	日本の武器・武具～追求される実用と興味～		
開催日時	6月22日(日)14時～15時30分	参加者数	26人
概要	名古屋刀剣博物館学芸員の山田伶門氏を講師に招き、「日本の甲冑史-東海地方ゆかりの品々からたどる-」と題した講演会を巽閣にて開催。		
自己評価	企画展の関連イベントとして、日本の甲冑に関する記念講演会を実施しました。甲冑の時代変遷について、甲冑の専門家である名古屋刀剣博物館学芸員の山田氏に詳しく話していただきました。当館の講演会において初めて甲冑について取り上げましたが、「甲冑について理解が深まった」「甲冑の歴史について初めて学ぶことができてよかった」など、参加者の方から多くの好評をいただきました。参加者の中には20代や女性の方もいましたが、割合としては少数です。幅広い層の方にご参加いただけるように、SNS や目を引く広告宣伝に力を入れていきます。また、パワーポイントの資料が小さくてわかりにくいという意見もいただきましたので、事前に資料をいただき、投影の確認をするなど、今後は対策を講じます。		
事業名	これであなたも武将様！？甲冑試着体験会		
該当企画展	日本の武器・武具～追求される実用と興味～		
開催日	4月19日(土) 4月20日(日) 5月3日(土祝) 5月4日(日祝) 5月5日(月祝) 5月6日(火祝)	参加者数	296人

	6月28日(土) 6月29日(日)		
概 要	三河武士のやかた家康館の入館者に無料で甲冑の試着体験を行う。		
自 己 評 価	企画展の関連イベントとして甲冑試着体験会を8日間開催しました。10時や13時の開始時には参加希望の方が数組待っているなど、多くの方に参加いただきました。待ち時間は先に家康館シアターや展示を観覧することで待ち時間の緩和をしました。参加者は子どもから高齢な方まで多様な年代の方が参加しましたが、家族での参加者が特に多くいました。甲冑試着は毎回好評をいただいているイベントですが、時期によっては試着者の汗が甲冑に付いてしまうこともありますので、時期を検討しつつ、より多くの方に参加いただけるようにします。		
事 業 名	最難関！紙兜づくりに挑戦しよう		
該当企画展	日本武器・武具～追求される実用と興味～		
開 催 日	4月26日(土) 4月27日(日) 5月24日(土) 5月25日(日) 6月21日(土) 6月22日(日)	参 加 者 数	109人 うち完成77人
概 要	家康館エントランスホールにて、1枚の紙から折る紙兜づくりに挑戦していただく。		
自 己 評 価	企画展の関連イベントとして、紙兜づくりを行いました。1枚の紙を折って実際にかぶることができる兜を作りました。折り方説明書を見ても難しく、早い方でも完成するまでに20分ほど掛かっていました。親子で挑戦している参加者が多く、完成後は記念写真を撮っていました。紙兜が完成した参加者には観光みやげ店おかざき屋で利用できる「1品10%オフの割引券」をプレゼントしました。挑戦した方の7割程度が完成し、そのうちの5割程度の方が割引券を使用して買い物されました。「武器・武具」という子どもには馴染みのない企画展であったため、紙兜をつくるという体験を通じて武具を楽しみながら知っていただけました。今後も大人から子どもまで楽しく参加していただけるような関連イベントを企画します。		
事 業 名	オープニング特典 オリジナルステッカー配布		
該当企画展	岡崎城公園 150年のあゆみ		
開 催 日	7月12日(土) 7月13日(日)	参 加 者 数	300人
概 要	企画展の開幕2日間に各日先着150人にオリジナルステッカーを配布。		
自 己 評 価	企画展が開幕した7月12日、13日の2日間に、公園開設150周年にちなんで先着150人の入館者に、岡崎市観光伝道師であるオカザえもんが作成したオリジナルステッカーをプレゼントしました。開館前に並んでいる方もおり、関心の高さが伺え、来館者には喜んでいただけました。		
事 業 名	スライドトークショー「岡崎城公園 いま・むかし」		
該当企画展	岡崎城公園 150年のあゆみ		
開 催 日 時	7月20日(日)14時30分～15時30分	参 加 者 数	27人
概 要	家康館シアターにて岡崎城公園の昔と今を写真で見比べるスライドトークショーを開催。		
自 己 評 価	岡崎城公園の昔と今の写真を見比べるスライドトークショーを実施しました。昔の写真と同じ構図で撮影をするのは非常に大変でしたが、変わりゆく公園の様子がよくわかり、参加者の方にも楽しんでいただけました。1時間の予定でしたが45分程度で終わってしまったので、アドリブを加えつつ時間配分を考えながら次回は行っています。家康館シアターで行う初めてのイベントでしたが、シアターが大きく、声も通りやすい環境でしたので、今後もスライドショーや講座などで活用します。		
事 業 名	担当学芸員によるギャラリートーク		
該当企画展	岡崎城公園 150年のあゆみ		
開 催 日 時	①8月9日(土)13時30分～ ②8月31日(日)13時30分～	参 加 者 数	① 13人 ② 14人

概 要	担当学芸員によるギャラリートークを開催。		
自 己 評 価	本展に出品する資料の展示解説を行いました。9 日は岡崎市美術博物館主催の「こども学芸員 @家康館」に参加している子どもたちも参加し、真剣に解説を聞いていました。31 日の参加者からは質問が多く、「なるほど」「そういう事なんですね」と疑問が解決したようでした。本イベントのように、企画展を一層楽しむことのできる企画を今後とも展開します。		
事 業 名	記念講演会「岡崎公園の誕生」		
該当企画展	岡崎城公園 150 年のあゆみ		
開 催 日 時	8 月 3 日(日)14 時～15 時 30 分	参 加 者 数	47 人
概 要	名古屋大学大学院人文学研究科准教授の石川寛氏を講師に招き、「岡崎公園の誕生」と題した講演会を竜美丘会館にて開催。		
自 己 評 価	本展の中核をなす岡崎城公園の成立過程についての講演会を実施しました。岡崎城公園史に関する論文を多数書かれている石川氏をお招きし、論文の内容や未発表の最新研究などをわかりやすく解説いただきました。また、講演会の内容を網羅したレジュメを作成していただいたので、講演会でわからなかった箇所も、参加者は後から確認することができます。内容は新たな発見が多く、とりわけ明治における東照公産湯井の整備過程の話は、地元で語り継がれておらず、公園が家康の顕彰地となる歴史を考えるうえで重要な新情報でありました。アンケートを見ると約 8 割の方が本講演会について「とても良かった」「良かった」と回答いただき、好評であったことが伺えます。「岡崎城公園を中心とする岡崎の歴史について学びたい」というお声を多数いただいたので、今後も本講演会のようなイベントを打ち出していきます。		
事 業 名	オリジナルグッズの販売		
該当企画展	岡崎城公園 150 年のあゆみ		
開 催 日	7 月 12 日(土)～9 月 7 日(日)		
概 要	企画展にちなんだオリジナルグッズ 2 種を販売する。		
自 己 評 価	本展開催にあたり、オカザえもんにオリジナルイラストを描いていただき、そのイラストを使用したトートバッグとクリアファイルを製作・販売しました。どちらも限定 100 個販売し、クリアファイルは企画展終了前に完売しました。岡崎城公園開設 150 周年のPRに繋がりました。		
事 業 名	岡崎城公園クイズラリー		
該当企画展	岡崎城公園 150 年のあゆみ		
開 催 日	7 月 12 日(土)～9 月 7 日(日)	参 加 者 数	7,914 人 全問正解者 4,480 人
概 要	企画展「岡崎城公園 150 年のあゆみ」にちなんだクイズ 5 問（館内 1 問、園内 4 問）を解いていただき、全問正解者にはプレゼントを渡す。		
自 己 評 価	企画展開催の 58 日間で約 8,000 人の方にご参加いただきました。特に 8 月は夏休み中ということもあり、7 月の 2 倍以上の方が参加しました。企画展を観覧すると解答できる問題となっていました。難易度が難しいとの意見もあり、園内に設置した問題看板の裏にヒントを追記しました。また、問題を解き進めるルートについて、岡崎城入館後に問題を解き始めると、再度岡崎城に戻らないと解けないようになっており、二度手間になってしまうというご意見をいただきました。今後は番号通りでなくても解けるような出題形式にします。		
事 業 名	林原美術館学芸員による展示解説		
該当企画展	平家物語～絵巻とアニメ∞時代を超えて動き出す物語～		
開 催 日 時	① 9 月 13 日(土)11 時 30 分、14 時 30 分 ② 11 月 24 日(月祝)11 時 30 分、14 時 30 分	参 加 者 数	①26 人・28 人 ②21 人・26 人
概 要	平家物語絵巻の所蔵館である林原美術館の学芸員による展示解説を開催する。		
自 己 評 価	前期展、後期展でそれぞれ 1 回ずつ開催し、絵巻の構図や見方の説明、ストーリーの紹介をしました。解説の途中で疑問が出た方のために、展示解説終了後には質疑応答の時間を設けました。武将隊の演武後の宣伝もあり、各回 20 人を超える参加者がありました。質疑応答の時間も熱心な参加者が数人残って、橋本氏の解説に耳を傾けていました。今後も企画展をより楽しむことができるような関連イベントを企画します。		

事業名	平家琵琶で聴く平家物語の世界		
該当企画展	平家物語～絵巻とアニメ∞時代を超えて動きだす物語～		
開催日時	① 10月11日(土)13時30分 ② 11月8日(土)13時30分	参加者数	① 32人 ② 33人
概要	企画展「平家物語～絵巻とアニメ∞時代を超えて動きだす物語～」の開催に合わせて、平家琵琶の演奏会を開催する。		
自己評価	《参加者の声》 ・800年前と同じ音色の演奏が聞けて良かったです。資料もわかりやすく読みやすかったです。 ・琵琶の演奏、とても素晴らしかったです！最初に解説をしていただいたのでとてもよくわかりました。岡崎城内の落ち着いた環境で聴くことができ、良い思い出となりました。 ・初めての琵琶を聴きました。とてもすごかったです。私は敦盛が好きなので聴けてよかったです。 《自己評価》 今回の企画展は物語の前半と後半で展示替えがあり、演奏会も2日間開催しました。演目も、それぞれアニメと展示で取り上げている内容を選択しました。出演者は、前田流平家詩曲相伝である大野美子氏と名古屋を中心に平家琵琶の普及活動をしている平家琵琶訪月会に協力いただきました。参加者は定員30人の事前予約で募ったところ多くの方の申し込みがあり、募集を開始してすぐに定員に達しました。 当日は演奏の前に学芸員による平家物語と琵琶法師の関係性や源平合戦と岡崎との関係性についての解説をしました。10月は大野氏を中心に演奏をしていただきましたが、11月はやむを得ぬ事情により急遽大野氏が出演できなくなり、平家琵琶訪月会の会員に代役として演奏していただきました。参加者には当日での謝罪とご案内になりましたが、苦情やトラブルにならずご納得いただけました。解説と演奏会どちらも大変好評で、参加者の満足度は高かったです。演奏会終了後には出演者とお話しや記念撮影、演奏で使った平家琵琶を触ることのできる時間を設け、貴重な体験ができ、参加者は楽しまれました。今回の課題としては予約開始日が演奏会の日と離れており、予約後にキャンセルされる方が多く見られ、定員になった後で多くの方をお断りすることになってしまいました。次回で事前予約制を採用する場合は、予約開始日と開催日のバランスを調整します。今後も企画展をより楽しむことができるような関連イベントを企画します。		
事業名	神戸・清盛隊がやって来る！①華麗な演舞を満喫！②神戸・清盛隊と見る平家物語の世界		
該当企画展	平家物語～絵巻とアニメ∞時代を超えて動きだす物語～		
開催日時	11月16日(日)①13時②15時	参加者数	① 約250人 ② 83人
概要	企画展「平家物語～絵巻とアニメ∞時代を超えて動きだす物語～」の開催に合わせて、神戸を中心に関西、全国で活動している神戸・清盛隊を招き、演舞と企画展ツアーを開催する。		
自己評価	神戸を中心に関西、全国で活動している神戸・清盛隊を招き、演舞と企画展ツアーを開催しました。二の丸広場での演舞は天候に恵まれたこともあり予想以上の観客が集まりました。企画展ツアーも80人を超える参加者が集まったので、急遽参加者を2つのグループにわけて片方には企画展、片方には常設展を解説することで人数を調整しました。ツアー終了後は、清盛隊メンバーに販売している平家物語絵巻の図録にサインをしていただき、物販の売り上げにも貢献できました。今後も企画展をより楽しむことができるような関連イベントを企画します。		
事業名	ミラレエ電子チケット導入		
該当企画展	平家物語～絵巻とアニメ∞時代を超えて動きだす物語～		
開催日	企画展開催期間中	利用者数	10人
概要	企画展開催に協力いただいているテレビせとうちの電子チケット「ミラレエ」を導入する。		
自己評価	今回初めて、企画展開催中のみの電子チケットを導入しました。今回、購入されたのは林原美術館のある岡山県の方など、遠方の来館者が多いようでした。利用者の数はさほど多くはありませんでしたが、家康館を広く認知していただくきっかけになりました。		

④ 入館促進事業(岡崎城・家康館)

事業名	入館割引券配布(岡崎城・家康館)
-----	------------------

実 施 日	清海堀を探索しよう 11 月中の土日 おかざき匠工芸展 11 月 1 日(土)～2 日(日) あいちの魅力発見ガイドツアー→雨天中止 11 月 25 日(火)
概 要	園内で開催されるイベント参加者に岡崎城・家康館入館割引券を配布。
自 己 評 価	園内で開催された歴史関連のイベント参加者に、岡崎城・家康館の入館割引券を配布しました。その日限りではなく、後日再来園していただくために 3 月末日を使用期間としました。最終的に岡崎城では 138 人、家康館では 47 人の利用がありました。岡崎城・家康館に興味を持っていただき来館するきっかけになりました。来年度からも継続的に歴史関連のイベント開催時には、入館割引券を配布し来館者増に繋いでいきます。
事 業 名	あいち・なごや周遊観光パスポートへの参画
実 施 期 間	5 月 26 日(月)～3 月 13 日(金)
概 要	前年から愛知県で始まった愛知県観光協会が企画する、県内及び近隣県の美術館・博物館などに平日に無料入館できるパスポートへの参画。
自 己 評 価	利用者は 4,500 円のパスポートを購入することで、最初に利用した日から 90 日間、参画している美術館・博物館へ無料で入館ができます。前年度は家康館のみ参画しましたが、今年度は岡崎城も参画しました。愛知県観光協会による専用サイトやチラシなどで PR することができ、また様々な施設間における相互送客効果が見込めることもあり、新規顧客の獲得にも繋がりました。最終的に岡崎城 377 人、家康館 365 人の方が入館されました。
事 業 名	愛知県内小学校に向けた校外学習誘致
実 施 日	9 月 18 日(木)
概 要	愛知県内小学校に校外学習で利用いただけるよう、各学校に案内を送付する。
自 己 評 価	愛知県を「尾張・名古屋」「海部・知多」「東三河」「西三河」と 4 分割して、前年度は「尾張・名古屋」489 校に送付し、今年度は「海部・知多」「東三河」「西三河」の 496 校に送付しました。これで県内小学校すべてに送付しました。先生方にも施設を認知していただくことが重要であると考え、認知度向上のためにも今後も定期的に送付し、入館者増加に繋がります。

⑤ 岡崎城イベント

名称	開催期間	自己評価		
		参加者数	目標値	自己評価
ちゃれんじシート	4 月 1 日(火) ～3 月 31 日(火)	17,883 人	10,000 人	今年度は、観光シーズンに来城された多くの方が、ちゃれんじシートを手にとってくださり、目標値を大きく上回ることができました。
夏休み歴史クイズ	7 月 19 日(土)～ 8 月 31 日(日)	2,760 人	3,000 人	酷暑により入館者数が激減した為、目標を達成することができませんでした。今後はさらに積極的にお声がけや、広報を充実させて目標達成を目指します。
歴史クイズ	11 月 1 日(土) 11 月 2 日(日)	両日も好天に恵まれ、来城者も多く、午前中に目標達成となりました。		
桜まつり延長営業	4 月 1 日(火)～ 4 月 6 日(日) 3 月 25 日(水)～ 3 月 31 日(火)	桜まつり期間中、午後 8 時までの延長営業を実施しました。大きなトラブルもなく、無事に終えることができました。		

特別御城印の販売	特別限定御城印「桜」 4月1日(火)～ 5月5日(月祝)	今年度は、春は全体が薄いピンク色の華やかな「桜」、夏からは岡崎城公園開設 150 年を記念して、天守・桜・藤・花火をデザインした「切り絵」を販売しました。 秋からは、家康公が住んだ城である、駿府城・田中城・浜松城とのコラボレーションで「家康公ゆかりの四城」として統一感あるデザインで販売し、四城をすべて集めると「家康公武将印」プレゼントという企画を実施しました。他のお城とのコラボレーションは初めての企画でしたが、300 円という通常版と同じ価格設定だったこともあり好評でした。 また、12 月 26 日の家康公生誕日には、寅の年・寅の日・寅の刻に生まれたとされることにちなみ、三寅の金印を押印した通常版の御城印を、正月三が日には、例年通り、通常の御城印に金色の梅のスタンプを押して販売しました。 限定御城印のコレクションを楽しみにされている方も多いため、毎年趣向を凝らしてデザインを工夫しています。来年度も、お客様に喜んでいただける御城印を提供できるよう、デザインを考案します。
	特別限定御城印「岡崎城公園 150 年記念 切り絵」 7月29日(火)～ 12月28日(日)	
	家康公ゆかりの 4 城コラボ御城印 10月4日(土)～ 3月8日(日)	
	三寅の金印 12月26日(金)	
	正月三が日限定 1月1日(木祝)～ 1月3日(土)	
	特別限定御城印「令和八年春」 3月1日(日)～3月31日(火)	
城主体験	5月5日(月祝) 2月22日(日)	岡崎城提案事業である「城主体験」を開催し、5 月は 61 組 81 人の参加がありました。天候に恵まれ、ゴールデンウィーク期間中の開催ということもあり、たくさんの子どもに参加していただきました。また、子どもが楽しんでいるのを見て興味を持った大人の方も多数参加されました。2 月は、38 組 61 人の参加がありました。2 月の城主体験では、大人用の陣羽織を 2 着と、5 月の開催時に人気の高かった軍配を 2 本追加し、参加者の満足度の向上を図りました。無料で陣羽織を着用し、ウレタン製の刀や軍配、印籠などの小道具を持って 5 階まで登り、城主気分を味わえるため大変好評で、写真撮影をするなど楽しまれていました。来年度も、さらに陣羽織を追加し、参加者の選択肢を増やすことで、より充実した内容での開催を目指します。
すす払い	12月12日(金)	前年度に引き続き、グレート家康公葵武将隊と、地元の岡崎女子短期大学付属嫩幼稚園へ参加を依頼し、合同での実施となりました。天候に恵まれ爽やかな晴天の下で実施できました。幼稚園児が参加したことで多くの保護者や、毎年楽しみにされているお客様なども見に来られ、賑やかなすす払いとなりました。来年度も引き続き武将隊と嫩幼稚園の園児でのすす払いを継続します。
千支スタンプ	12月1日(月)～ 3月31日(火)	令和 8 年は午年ということで、岡崎城と躍動感のある午をデザインしたスタンプを製作しました。今年度も 11 月頃から問い合わせがあり、楽しみにされている方も多いため、来年の羊年のスタンプもお客様に喜んでいただけるようなデザインを考案します。
ノベルティグッズプレゼント	12月26日(金)	家康公生誕日を記念して岡崎城と家康館の入館者全員に岡崎城オリジナルコースターをプレゼントしました。この日は全ての方の入館を無料としたため、多く方が入館され、喜んでいただきました。

一俵の重さ体験	通年	1 俵約 60 kgの重さの俵を持ち上げてリアルな重さを体験する企画で、多くの方が足を止めて試していました。実際に持ち上げるのは容易ではないですが、男性を中心に興味を持っていただいている人気企画なので、今後も継続します。
浮世絵摺り体験	通年	岡崎城 5 階に多色摺版画を設置しました。今年度は、前半は「岡崎城天守」、後半は葛飾北斎作「諸国名橋奇覧 東海道岡崎矢はぎのはし」の図柄を設置しました。来年度は、岡崎市マンホールのデザインである「岡崎城と五万石船」版木を設置する予定です。
岡崎城漫画パネル	通年	岡崎城オリジナルキャラクター竜神ちゃんと城主'sとオカザえもとコラボした顔出しパネルです。漫画の一コマをくり抜いており、そこから来場者が顔を出して出陣のポーズを決めて写真撮影ができるもので、大人から子どもまで人気のフォトスポットとなっています。

⑥ 家康館イベント

名称	開催期間	自己評価		
		参加者数	目標値	自己評価
ちゃれんじシート	4月1日(火) ～3月31日(火)	7,376 人	5,000 人	常設展示内容に合わせて難度を 3 段階にわけて問題を用意しました。小学校などの校外学習や家族連れなどで利用していただき「ただ見るだけじゃなくて、勉強になった」と好評で、目標値を達成しました。
夏休み歴史クイズ	7月19日(土) ～8月31日(日)	1,483 人	1,500 人	夏休み中の子ども向けにクイズを企画しました。参加賞も付けて、より参加しやすいにしました。受付で積極的に声掛けをしましたが、同時期に開催した企画展関連イベントのクイズラリーでの参加者が多かったこともあり、目標を超えることができませんでした。
市制記念日市民無料デー	7月1日(火)	前年度に引き続き「市制記念日市民無料デー」を実施しました。当日は平日であり、熱中症警戒アラートも発令されたこともあったため、129 人と前年度ほど入館者は伸びませんでした。まだ、市民割や市民の 65 歳以上が無料というサービスの認知度は低いとため、今後も認知度向上のため引き続き PR をします。		
歴史クイズ	11月1日(土) 11月2日(日)	両日とも天候に恵まれ、岡崎城・家康館とあわせて各日 100 人に達しました。今回は両日で参加者 200 人にお菓子を配布しました。		
甲冑試着体験	1月1日(木祝) ～1月3日(土)	正月三が日に甲冑試着体験を開催しました。これまで来館して初めて体験の実施を知って参加される方が多かったため、龍城神社初詣で賑わう岡崎城付近に「甲冑試着体験開催中」の案内を設置しました。案内設置の効果もあり、3 日間で 122 人の方に参加していただきました。ほとんどの参加者から「楽しかった」「武将と写真を撮れてうれしかった」と好評でした。		

ノベルティグッズプレゼント	12月26日(金)	家康公生誕記念として岡崎城、家康館入館者全員にオリジナルコースターをプレゼントしました。当日は入館者全員無料としたこともあり、平日にもかかわらず多くの方が入館されました。
桜まつり延長営業	4月1日(火) ～4月6日(日) 3月25日(水) ～3月31日(火)	桜まつり期間中は20時まで延長営業を実施しました。大きなトラブルもなく、無事に終了しました。
刀・槍の重さ体験	通年	体験コーナーは常に人気のコーナーですが、刀の鞘が割れていた、火縄銃の展示台が折れかかっていることもありました。来館者に楽しく安全に体験していただくために、1日5回の巡視の際には注視し点検しました。また、自分たちでは対処できない破損部分は業者に修繕を依頼しました。
火縄銃の重さ体験		
当時の乗物体験		

⑦ その他展示関連事業

事業名	学芸員による展示解説(奥殿陣屋資料展示室展示替え)
実施日	3月8日(日)
概要	家康館の学芸員が奥殿陣屋資料展示室の展示替えやキャプションを充実させ、資料の価値を高め来園者増に繋げる。
自己評価	今年度は以下の作業を行い、展示資料の充実を図りました。個人蔵の資料引き取りがあったことで空いたスペースは、展示資料の配置を変えることでスペースを埋め、また資料と資料の間に空間を持たせてストレスなく展示を見ていただけるようにしました。年表と資料が被っている箇所や資料に写真立てが当たっている部分は配置を変更しました。展示台の汚れが目立つ箇所には、汚染ガス吸着シート「GasQ® ガスキュウ」を被せて汚れを目立ちにくくさせ、また資料保護にも努めました。課題であった空きスペースの改善ができたのは、本事業における最大の成果です。しかし、写真やパネルの劣化、ケース内の環境保全など、課題は山積しています。今後も展示ケース内の資料及びキャプションに注視していき、資料保護とともに来園者がより奥殿の地域史に興味を持っていただけるよう努めます。

2) 自主事業

① 岡崎城・家康館イベント

事業名	家康公生誕記念特別無料デー
開催日時	12月26日(金)
概要	徳川家康公生誕の日である12月26日を無料デーとする。
自己評価	家康公生誕月間の締めくくりとして、また集客及び施設周知のためにすべての来館者を無料としました。岡崎城では768人、家康館では646人の来館者があり、多くの方に両館を認知していただく機会になりました。

(2) 施設の利用状況

1) 利用状況

① 入場者数

	R7年度	対目標値			対前年比		
	実績(人)	目標値(人)	%	増減(人)	R6年度(人)	%	増減(人)
岡崎城	207,185	190,000	109.0	17,185	214,851	96.4	△7,666
家康館	88,673	100,000	88.7	△11,327	97,994	90.5	△9,321
計	295,858	290,000	102.0	5,858	312,845	94.6	△16,987

② 利用料金収入

	R7 年度	対目標値			対前年比		
	実績(円)	目標値(円)	%	増減(円)	R6 年度(円)	%	増減(円)
岡崎城	50,930,610	48,387,000	105.3	2,543,610	51,798,560	98.3	△8,67,950
家康館	26,052,720	32,745,000	79.6	△6,692,280	28,439,870	91.6	△2,387,150
計	76,983,060	81,132,000	94.9	△4,148,940	80,238,430	95.9	△3,255,370

2) 利用状況に対する自己評価

① 岡崎城

今年度は、目標対比は入場者数 109.0%、利用料金収入は 105.3%となりました。週末に悪天候となる日が多く、入場者数が伸び悩んでいましたが、桜の開花が早く 3 月下旬に見頃を迎えたため、最終的に目標値を上回ることができました。来年度も、SNS 等を通じて積極的な情報発信を行うことで、多くの方に興味を持っていただけるよう努めるとともに、魅力ある施設運営を目指します。

② 家康館

利用料金収入については、26,052,720 円で前年度対比 91.6% (2,387,150 円減)、目標対比 79.6% (6,692,280 円減)となりました。また、売店収入については 3,499,966 円、前年度対比 72.0% (1,363,824 円減)となりました。前年度より継続的に様々な誘致活動を実施してきましたが、前年度、目標ともに下回る結果となりました。支出については、適正に執行しました。

(3) 収支状況

1) 収支状況

① 岡崎城

	項目	内訳	決算額(円)
収入	指定管理料収入		14,048,674
	利用料金収入		50,930,610
	事業収入		0
	便益施設に関する収入	売店収入、手数料収入	13,732,107
	その他収入		683,682
収入計			79,395,073
支出	直接管理運営費	直接人件費、光熱水費、消耗印刷費、修繕費、清掃等委託料、保険料等	69,066,102
	(うち光熱水費、修繕費及び図録等販売手数料)	※精算項目	(4,673,674)
	事業費	事業に係る経費	0
	その他	本部経費、当期余剰金等	10,328,971
支出計			79,395,073
差引			0

② 家康館

	項目	内訳	決算額(円)
収入	指定管理料収入		53,090,663
	利用料金収入		26,052,720
	事業収入		0
	便益施設に関する収入	売店収入、手数料収入	3,499,966
	その他収入		8,440,307
収入計			91,083,656
支出	直接管理運営費	直接人件費、光熱水費、消耗印刷費、修繕費、清掃等委託料、保険料等	86,349,782
	(うち光熱水費、修繕費、市の企画展に関する展示業務及び図録等販売手数料)	※精算項目	(12,732,663)
	事業費	事業に係る経費	0
	その他	本部経費、当期余剰金等	4,733,874
支出計			91,083,656
差引			0

2) 収支状況に対する自己評価

① 岡崎城

利用料金収入については 50,930,610 円となり、前年度対比 98.3%、(867,950 円減)、目標対比 105.3%、(2,543,610 円増)となりました。また、便益施設に関する売店収入については、売店収入及び手数料収入として 13,732,107 円となり、前年度比 106.0% (777,025 円増)となりました。

今年度は、週末に悪天候となる日が多く、入場者数が伸び悩んだことから、利用料金収入は前年度を下回る結果となりました。一方で、桜の開花が早く、3 月下旬に見頃を迎えたことにより、多くの来園者が訪れ、目標値を上回る実績となりました。

便益施設収入については、御城印を中心とした関連商品の販売が好調であったことから、前年度実績を上回る結果となりました。

支出については、光熱水費や修繕費等を含め、適正な執行に努め、計画的な管理運営を実施しました。

② 家康館

利用料金収入については、26,052,720 円となり、前年度比 91.6% (2,387,150 円減)、目標比 79.6% (6,692,280 円減) となりました。

また、便益施設に関する収入については、売店収入及び手数料収入として 3,499,966 円となり、前年度比 72.0% (1,363,824 円減) となりました。

前年度より継続して各種誘致活動や利用促進に取り組みましたが、利用件数や来館者数の伸び悩みにより、利用料金収入及び便益施設収入ともに、前年度及び目標値を下回る結果となりました。

支出については、光熱水費、修繕費及び市の企画展に関する展示業務等を含め、適正な執行に努め、計画的な管理運営を実施しました。

(4) 市民意見の聴取・反映及びセルフモニタリング(利用者アンケート結果)

1) 岡崎城

① アンケート実施概要

実施期間	回答者数	目標値	アンケート実施方法
4月1日(火)～3月31日(火)	1,418	満足度 89%	アンケート用紙と Web アンケート QR コードを 5 階に設置し、受付及び城内ミュージアムショップで用紙回収またはスマートフォンの画面確認。

② アンケート結果概要

(ア) 属性

① 住所												
項目	市内	市外				県外	海外	無回答	合計			
		計	尾張	西三河	東三河							
回答数	168	514	(298)	(141)	(75)	688	20	28	1,418			
割合%	11.8	36.3	(58.0)	(27.4)	(14.6)	48.5	1.4	2.0	100			
②年齢												
項目	6歳未満	小学生	中学生	15～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答	合計
回答数	20	374	80	47	167	102	192	212	148	74	2	1,418
割合%	1.4	26.4	5.7	3.3	11.8	7.2	13.5	15.0	10.4	5.2	0.1	100

(イ) 調査結果

③交通手段												
項目	乗用車	バイク	自転車	徒歩	観光バス	公共交通機関				その他	無回答	合計
						JR	名鉄電車	愛環	名鉄バス			
回答数	869	3	51	87	15	124	192	40	17	13	7	1,418
割合%	61.3	0.2	3.6	6.1	1.1	8.8	13.5	2.8	1.2	0.9	0.5	100
④誰と												
項目	家族	友人知人	1人	学校	団体ツアー	その他	無回答	合計				
回答数	987	193	178	23	9	22	6	1,418				
割合%	69.6	13.6	12.6	1.6	0.6	1.6	0.4	100				
⑤施設の周知度												
項目	過去に来城	知っていたが		知らなかった	無回答	合計						
		初来館										
回答数	486	819		98	15	1,418						
割合%	34.3	57.7		6.9	1.1	100						
⑥来館きっかけ(複数回答可)												

項目	リニューアル	大河ドラマ	家康生誕の城	100名城スタンプ	武将隊	観光		学習	HP	SNS
						ツアー	個人			
回答数	69	144	350	159	47	53	504	169	16	29
割合%	3.9	8.0	19.4	8.9	2.6	2.9	28.0	9.4	0.9	1.6

項目	TV新聞雑誌	その他	無回答	合計						
回答数	29	206	25	1,800						
割合%	1.6	11.4	1.4	100						

⑦印象に残ったもの(複数回答可)

項目	1 階					2 階					
	心礎	鯨瓦	龍神 伝説	用材	売店	城郭 模型	甲冑	出土品	刀剣	パネル	
回答数	164	219	263	53	84	389	315	145	466	213	
割合%	3.3	4.4	5.3	1.1	1.7	7.9	6.4	2.9	9.4	4.3	
項目	3 階					4 階	5 階		その他	無回答	合計
	城下町 模型	伝統 産業	タブレ ット	パネル	撮影 スポ ット	シアタ ー	観光 案内	版画			
回答数	417	164	329	140	166	689	247	411	49	19	4,942
割合%	8.4	3.3	6.7	2.8	3.4	14.0	5.0	8.3	1.0	0.4	100

⑧もっと充実させた方がいい(複数回答可)

項目	1 階					2 階					
	心礎	鯨瓦	龍神 伝説	用材	売店	城郭 模型	甲冑	出土品	刀剣	パネル	
回答数	37	41	59	31	155	61	90	74	108	51	
割合%	1.7	1.9	2.8	1.5	7.3	2.9	4.2	3.5	5.1	2.4	
項目	3 階					4 階	5 階		そ 他	無回答	合計
	城下町 模型	伝統 産業	タブレ ット	パネル	撮影 スポ ット	シアタ ー	観光 案内	版画			
回答数	49	54	102	57	135	217	110	92	35	569	2,127
割合%	2.3	2.5	4.8	2.7	6.3	10.2	5.2	4.3	1.6	26.8	100

⑨サービス

項目		大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	合計
受付・館内職員の接客対応	回答数	751	522	87	5	2	51	1,418
	割合(%)	53.0	36.9	6.2	0.3	0.1	3.5	100
パンフレットの充実度	回答数	685	546	105	12	2	68	1,418
	割合(%)	48.3	38.5	7.5	0.8	0.2	4.7	100

施設の清潔安全度	回答数	843	448	65	4	3	55	1,418
	割合(%)	59.4	31.6	4.6	0.3	0.2	3.9	100

⑩再来城							
項目	是非来たい	展示が変われば	機会があれば	来ない	無回答	合計	
回答数	636	237	465	10	70	1,418	
割合(%)	44.9	16.7	32.8	0.7	4.9	100	
記述回答							
評価事項				要望事項			
・1 龍神伝説は、龍城の由来がわかった。 ・2 階壁面解説は、岡崎城の歴史について深く理解することができた。 ・3 階タブレットは、見たことがない展示方法でおもしろかった。 ・4 階シアターは岡崎城を様々な方向から見ることができて、おもしろかった。 ・5 階の版画は自分で版画が摺れるのが嬉しい。				・1 階の龍神伝説は、もっとアピールしてもよい。 ・2 階はもっと発掘したものを見たい。 ・3 階壁面解説は、下級武士や庶民の生活ぶりがわかるような展示が見たい。 ・4 階シアターは、歴史を流す内容がよい。 ・俵のように持ったり触ったりできるものを増やしてほしい。			

② 利用者アンケートに対する自己評価

サービスは3項目とも94%以上の評価をいただき、目標の89%以上を達成できました。

接客については、来ていただいたお客様に満足していただけるよう、お客様ニーズの把握に努めるとともに、清潔な施設の維持を心がけました。

展示については、タブレットや映像だけでなく壁面解説も好評で、岡崎城の歴史についても関心が高く、様々なコンテンツを通して楽しんでいただけています。

今後も、お客様の立場に立った接客を心がけ、オペレーションスキルの向上に努めるとともに、安全安心な施設運営を目指します。

2) 家康館

① アンケート実施概要

実施期間	回答者数	目標値	アンケート実施方法
4月1日(火)～3月31日(火)	1,583	満足度85%	アンケート用紙を館内に設置し、受付窓口で回収

② アンケート結果概要(家康館)

(ア)属性

①住所									
項目	市内	市外				県外	海外	無回答	合計
		計	尾張	西三河	東三河				
回答数	341	594	(265)	(228)	(101)	580	23	45	1,583
割合(%)	21.6	37.5	(44.6)	(38.4)	(17.0)	36.6	1.5	2.8	100

②年齢												
項目	6歳未満	小学生	中学生	15～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答	合計
回答数	24	314	54	66	160	144	230	279	190	97	25	1,583
割合(%)	1.5	19.8	3.4	4.2	10.1	9.1	14.5	17.6	12.0	6.1	1.7	100
③性別												
項目	男性	女性	無回答	合計								
回答数	754	723	106	1,583								
割合(%)	47.6	45.7	6.7	100								

(イ) 調査結果

④交通手段											
項目	自家用車	観光バス	電車		バス	バイク	自転車	徒歩	その他	無回答	合計
			JR	名鉄							
回答数	948	12	78	305	44	8	44	95	19	30	1,583
割合(%)	59.9	0.7	4.9	19.3	2.8	0.5	2.8	6.0	1.2	1.9	100
⑤誰と											
項目	1人	家族	友人知人	学校団体	ツアー	その他	無回答	合計			
回答数	473	851	175	42	7	13	22	1,583			
割合(%)	29.9	53.8	11.1	2.6	0.4	0.8	1.4	100			
⑥施設の周知度											
項目	知っていた 来館経験有		知っていた 初来館		知らなかった		無回答		合計		
回答数	671		408		472		32		1,583		
割合(%)	42.4		25.8		29.8		2.0		100		
項目	3か月以内	6か月以内	1年以内	1年以上前	無回答	合計					
回答数	178	62	69	171	191	671					
割合(%)	26.5	9.2	10.3	25.5	28.5	100					
⑦来館きっかけ(複数回答可)											
項目	HP	新聞・雑誌・TV	口コミ紹介	観光会社	観光	校外学習	企画展	学習			
回答数	231	64	82	15	509	25	290	135			
割合(%)	12.6	3.5	4.5	0.8	27.7	1.4	15.8	7.3			
項目	家康に興味	甲冑試着	その他	無回答	合計						
回答数	291	11	163	22	1,838						
割合(%)	15.8	0.6	8.9	1.1	100						
⑧展示満足度											

項目		大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	合計	
企画展	回答数	789	554	97	19	4	60	1,523	
	割合(%)	51.8	36.4	6.4	1.2	0.3	3.9	100	
常設展示室	回答数	821	587	90	6	0	79	1,583	
	割合(%)	51.9	37.1	5.7	0.4	0	4.9	100	
決戦関ヶ原	回答数	908	510	74	4	2	85	1,583	
	割合(%)	57.4	32.2	4.7	0.3	0.1	5.3	100	
体験コーナー	回答数	836	525	117	5	1	99	1,583	
	割合(%)	52.8	33.2	7.4	0.3	0.1	6.2	100	
⑨印象に残った展示									
項目	企画展	常設展示室	決戦関ヶ原	体験コーナー	なし	無回答	合計		
回答数	569	186	480	281	21	46	1,583		
割合(%)	36.0	11.7	30.3	17.8	1.3	2.9	100		
⑩歴史理解度									
項目	よくわかった	わかった	少しわかった	わからない	よくわからない	無回答	合計		
回答数	718	560	243	11	10	41	1,583		
割合(%)	45.4	35.4	15.4	0.7	0.6	2.5	100		
⑪サービス									
項目			大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	合計
受付・館内職員の接客		回答数	908	577	59	3	1	35	1,583
		割合(%)	57.4	36.4	3.7	0.2	0.1	2.2	100
パンフレットの充実		回答数	823	590	103	7	2	58	1,583
		割合(%)	52.0	37.3	6.5	0.4	0.1	3.7	100
施設の清潔・安全度		回答数	979	507	42	4	0	51	1,583
		割合(%)	61.8	32.0	2.7	0.3	0	3.2	100
⑫再来館									
項目	是非来たい	展示が変われば	機会があれば	来ない	無回答	合計			
回答数	844	412	297	5	25	1,583			
割合(%)	53.3	26.0	18.8	0.3	1.6	100			
記述回答									
評価事項					要望事項				
・これだけたくさんの短刀が集まるのはあまりないから、とても見応えがあった。(短刀に魅せられて) ・実際の写真や絵があって説明も多くわかりやすかった。(岡崎城公園 150 年のあゆみ)					・順路がもう少しわかりやすいといい。 ・英語があると良いです。 ・空調がやや寒い。 ・文字が小さい。				

・実際の絵巻とアニメの照らし合わせしているのでわかりやすかった。(平家物語) ・原文の読み下し文が併記されていたのでわかりやすかった。(平家物語)	・歴史に興味がある若い人向けにエックス等 SNS で企画展の HP を掲載してほしい。開催直前ではなく HP 掲載のタイミングで。
--	---

③ 利用者アンケートに対する自己評価(家康館)

展示満足度については 94.2%、サービスについては「接客」は 97.5%、「パンフレットの充実」は 95.8%、「清潔・安全度」は 96.5%という高評価をいただき、目標を達成できました。「歴史がよくわかり、東・南公園との関係を初めて知った」「アニメのパネルに絵巻の場面を合わせているので展示がどの場面かとてもわかりやすい」など展示がわかりやすいという意見もいただきました。英語での説明に関しては、企画展のキャプション全てに英語表記をするのは難しいため、最初に設置する概要を英語と中国語で表記して設置しました。企画展の PR については HP だけでなく、今後はエックスやインスタグラムなどの SNS で報道発表する時点で発信し、より多くの方の目に留まるよう PR を進めていきます。

今後も来館者の貴重な意見を真摯に受け止め、展示内容だけではなく、サービスや情報発信についてもさらなる満足度向上を目指します。

(5) その他の自己評価

1) 利用者へのサービスに対する自己評価

① 岡崎城

項 目	自己評価
利 用 案 内	券売所やミュージアムショップの場所をわかりやすく表示し、初めてのお客様でもスムーズに目的の場所にたどり着けるよう、案内表示を工夫しました。また、出入口付近に、特典付のクーポンや期間限定商品の案内を掲出し、お客様のニーズや楽しみ方に合った情報提供をすることで利用促進に繋げることができました。さらに、繁忙期には天守の外階段に目的別の入場レーンを設け、チケット購入済みの方が速やかに入館できるよう誘導することで、一人一人の待ち時間を減らし、お客様のストレスの軽減と混雑の緩和に努めました。
利 用 支 援	タクシー呼び出しサービスやモバイルバッテリーの貸し出し、手荷物預かりなど、お困りのお客様に積極的に声掛けするなど、お客様の要望に速やかに対応し、満足度の向上に繋げられるよう努めました。
安 全 安 心	適切な空調管理に努め、お客様が快適に過ごしていただけるよう努めました。また、混雑時などに入場券購入の待機列が長くなった場合には、お客様同様の動線を確認するよう、適切な誘導を行い、事故等を防ぐために細心の注意を払って対応することができました。

② 家康館

項 目	自己評価
利 用 案 内	リニューアルしてから順路がわかりにくいというご意見をいただくため、矢印の案内表示だけでなく「常設展示室は地階へ」と文字も追加しました。また、入館される際には順路や地階の常設展示室への案内、車いすやベビーカーを利用している方にはエレベーターの場所を説明して案内表示だけでは足りない部分を補い、来館者の立場に立った接遇を心掛けました。
利 用 支 援	キャッシュレス決済を導入し、多くの来館者に利用いただいています。クレジットカード、電子決済、QR コードのすべてに対応できるため満足度向上に繋げることができました。また、車いす、ベビーカー、モバイルバッテリーの貸し出しやコインロッカーの設置、タクシーの呼び出しなど来館者の利便性向上に努めました。
安 全 安 心	地階の体験コーナーは常に大人から子どもまで人気のコーナーです。来館者が安心して楽しんでいただけるよう、1 日 5 回の巡視の際にはコーナーに設置している打刀や太刀、火縄銃などに不具合がないかどうか確認しました。破損などがある場合は可能な限り補修を行い、職員では補修できない部分は業者に依頼し、来館者の安全確保に努めました。

2) 利用者のニーズの把握に対する自己評価(アンケート以外)

① 岡崎城

項 目	自己評価
施 設 管 理	1 日 5 回の巡視を行い、設備や機器の点検及び、温湿度の確認をしました。常に施設の状態や来館者の様子に目を配ることで、適切な施設管理に努めました。
事 業 運 営	「岡崎城の守り神 竜神ちゃんエックス」や I 岡崎城公園インスタグラムなど、SNS を活用し、岡崎城公園のタイムリーな情報を提供することができました。

② 家康館

項 目	自己評価
施 設 管 理	1 日 5 回の巡視の際には、館内の不具合や温湿度などを確認しました。特に、夏場は館内が高湿度になることがあり、展示資料保護のため空調の設定温度を変更するなど対処しました。今年度は冷温水発生機の不調でエラーが出て停止してしまうことがあり、点検業者とも連絡を密に取ってその都度対応し、展示環境の適切化に努めました。
事 業 運 営	企画展の関連イベントは大人から子どもまで楽しんでいただけるよう複数開催し、満足度向上に努めました。広報についてはチラシ・ポスターなどの紙媒体だけでなく、HP や SNS を活用し広く PR しました。また、前年度から再開した甲冑試着体験を、今年度は春・冬の 2 回、延べ 7 日間実施しました。多い日 1 日で 50 人以上の方が参加され好評でした。

3) 苦情(要望)対応に対する自己評価

① 岡崎城

主な苦情内容	対応
・トイレの男女表示が非常にわかりづらい。	モトーンでわかりにくいペクトグラムで表示されており、どちらのトイレを使えばよいのかを迷う方が非常に多く、常にご案内している状況だったため、岡崎城オリジナルキャラクターの「竜神ちゃんと城主's」のイラストを用いたカラフルな表示に変更したところ、迷う方は大幅に減りました。
・券売所の場所がわからなかった。	屋外に券売所のある城郭も多いため、岡崎城の外階段の下にある看板に「岡崎城券売所は天守のなかです。」という POP を貼ったところ、外で券売所を探して迷う方がまばいなくなりました。
・5 階の浮世絵摺版画のやり方がわかりづらい。	本来、右から左に進み、1 枚の紙に色を重ねていくものですが、反対方向から始める方や、1 枚の紙に 1 色ずつ摺っているため重ね摺りになっていないなど、正しい楽しみ方ができていないお客様もいるため、ゴール地点に、「右から順に重ね摺り」という POP を掲示することで改善しました。
《苦情対応に対する自己評価》 来館されたお客様が券売所の場所がわからないなどの戸惑いや、ご不便をお掛けするような状況に対して、お客様目線でのわかりやすい対策を講じ、改善することができました。 お客様からのご意見やご指摘は、より良い施設運営にとって非常に有益で価値のあるものです。今後もお客様のご意見を真摯に受け止め顧客満足度の向上に努めてまいります。	

② 家康館

主な苦情内容	対応
・順路がわかりにくい	地階への階段を見落とし通り過ぎてしまう方もいますので、受付では必ず「順路は右手から。地階に常設展示室がございます」と声掛けをしました。
・決戦！関ヶ原のスイッチが入らない	決戦！関ヶ原のジオラマのスイッチが入らなくなっていたため、一旦、電源を切り再起動しました。今後も巡視の際には注視し、不具合には早急な対応をします。
・館内で撮影をしている人がいる。	撮影禁止になっている特別展示室内で三脚を立てて撮影していたため、撮影禁止である旨を説明し、三脚を預かりました。
《苦情対応に対する自己評価》 順路がわかりにくいいためか、地階への階段に気付かずに通り過ぎてしまう方もいました。階段の案内表示だけでなく、受付では「順路は右からです。地階には常設展示室がございます」と声掛けをし、地階へと促すように努めました。決戦！関ヶ原のプロジェクターについてはスイッチが入らない、映らなくなっているなど不具合が何度かありました。再起動すると通常通りに作動しましたが、今後については点検業者と情報を共有し取替時期を見極めながら、不具合にならないように対応します。今後もお客様の意見を真摯に受け止め、来館された全ての方に満足していただけるような運営を目指します。	

3 観光誘客業務

(1) 事業の実施状況

1) 観光客の誘客及び市内周遊についての取り組み

① 徳川家康生誕の地としての強みを活かした事業

事業名	全国武将サミット～それ、武将隊にやらせてください～	利用施設	二の丸能楽堂 二の丸広場
実施日	12月7日(日) 10時～17時	参加者数	1,200人
概要	全国のメジャーな武将隊をゲストに招き、共同でイベントやパフォーマンスを開催。他武将隊との交流を通じて活動の場を広げる。グレート家康公「葵」武将隊がメインとなって、能楽堂では各武将隊は演武を実施。二の丸広場ではキッチンカー、武将隊PR物販ブースを展開。		
自己評価	《参加者の声》 ・全国の武将隊が集まるイベントは他にもありますが岡崎はとても温かい雰囲気で好きです。また開催して欲しい。 ・席の確保が可能だったおかげで、演武だけでなく余裕をもって物販も見ることができた。 ・初めて参加しましたが本当に楽しくてあっという間の時間でした。二日間開催してほしいです。 ・観客の数に対して席数が少ない。もっと広い場所でやって欲しい。 《自己評価》 12月26日は家康公の生誕日であり、12月は岡崎市をあげて家康公をお祝いする生誕月間です。“家康公をお祝いすべく、全国各地から武将が集結する”というコンセプトで実施しました。全国から選りすぐりの人気武将隊10隊を招集し、能楽堂ステージ、二の丸広場を盛り上げました。毎年開催を楽しみにしている方も多く、今年も全国各地から多くのお客様が来園しました。能楽堂ステージでは、今年度も手話通訳者の方を手配し、聴覚障がい者の方にも安心して楽しんでいただける環境作りに努めました。客席は満席で立ち見の方もおり、能楽堂は常にお客様で一杯でした。 ステージは午前の部と午後の部の二部制にし、間に昼休憩を挟むことでお客様がキッチンカーや物販を楽しめるよう工夫しました。昼休憩時には全てのキッチンカーに列ができ、物販エリアは多くのお客様で賑わいました。		

② 岡崎時代の若き家康公にスポットを当てた観光おもてなし事業

事業名	わし物語	利用施設	二の丸能楽堂
実施日	3月14日(土)11時～12時、14時～15時 3月15日(日)11時～12時、14時～15時	参加者数	388人
概要	有料公園施設を利用した、武将自ら自身の生涯を語る一人芝居。		
自己評価	《参加者の声》 ・1日で6人分のわし物語を見ることができて良かった。 ・殿をはじめ全てのわし物語に感動しました。良い人生だったと自分も言えるように1日1日を頑張って生きようと思いました。 ・日本史が全くわからないので勉強したくて来ました。とても面白かったです！ 《自己評価》 3月14日・15日の2日間に渡り実施した武将隊一人芝居公演「わし物語」は、各日11時・14時の計2回公演とし、1公演につき3人の武将が披露する形式で開催しました。入場料は1,000円とし、来場者特典として好きな武将を選べる似顔絵アクリルキーホルダーを配布したことで、来場動機の一つとしても機能していました。 本公演では、徳川家康および本多忠勝が今年度入隊後初披露となり、既存ファンの注目を集めました。特に、1公演で3人の演目を楽しめる構成については満足度が高く、「初めて観たが非常に良かった」「歴史の勉強目的で来場したがわかりやすく楽しめた」といった声が多く寄せられ、内容面・構成面ともに高評価を得ました。 一方で、未就学児の入場を可能としたことにより、「公演中に集中しづらい場面があった」との意見が複数見受けられました。今後は、年齢制限の設定や注意喚起の強化など、観覧環境を整備します。		

③ 岡崎時代の若き家康公にスポットを当てた特別感のある付加価値イベント

事業名	岡崎戦国謎解きゲーム～タイムカプセルと予言の書～	利用施設	岡崎城公園内
実施日	9月9日(火)～1月12日(月祝) 9時～15時	参加者数	1,488人
概要	グレート家康公「葵」武将隊や岡崎城公園の史跡等を活用した観光施策で、岡崎城公園及び岡崎城、三河武士のやかた家康館への誘客を図る。		
自己評価	《参加者の声》 ・発想力が必要な問題が多く楽しめました。 ・歩く範囲がちょうどよかった。 ・難しかった。解けると達成感があつた。 《自己評価》 今年度は夏の期間を避け、9月からの開催としました。例年、夏期の参加者数は多くなく、後半の9月以降の参加者が多いことから変更をしましたが、今年は10月の週末が雨天続きだったこともあり参加者数が伸びなかったため、12月8日から1月12日までの約1か月間の延長販売をしました。しかし、12月から1月は寒さもあり、1か月で100人前後と、期待したようには伸びませんでした。イベント内容はとても好評で、「岡崎城公園のことを学びながら謎解きができてとても楽しめた。」、「園内を周遊できて、楽しく過ごせた。」、「ちょうど良い難易度だった。」などの感想をいただきました。インスタキャンペーン、アンケートキャンペーンも継続して行い、アンケートでは154人の方に協力いただきました。開催時期については、県外からの方も取り込めるように夏休みを含めた期間での開催に変更をし、より多くの方に参加していただけるイベントとします。		

④ 岡崎城公園文化財等の活用及び認知度向上に繋がる事業

事業名	清海堀を探索しよう2025	利用施設	岡崎城北側清海堀
実施日	11月1日(土)10時～12時、13時～15時 11月2日(日)10時～12時、13時～15時 11月8日(土)10時～12時、13時～15時 11月9日(日)※雨天中止 11月15日(土)10時～12時、13時～15時 11月16日(日)10時～12時、13時～15時 11月22日(土)10時～12時、13時～15時 11月23日(日祝)10時～12時、13時～15時 11月29日(土)10時～12時、13時～15時 11月30日(日)10時～12時/13時～15時	参加者数	1,206人
概要	普段立ち入ることができない清海堀に下りて土塁及び石垣を間近で見学する。		
自己評価	《参加者の声》 ・普段入れないところに入れる機会はありがたい。 ・上から見るのと下から見る石垣は景色が全然違う。 ・石垣の迫力に驚いた。 ・重機のない時代にこれだけの石垣を築くことができることに感動。 ・堀の中から見上げる城と紅葉が美しく、いい写真が撮れた。 ・毎年来ている。継続してほしい。 ・看板の解説が難しい、子ども向け解説があるといい。 ・ガイドに同行してもらい、じっくり話が聞きたい。 《自己評価》 堀のなかに解説パネルを設置し、参加者が自由に散策する方法で実施しました。11月15日のみ、スタッフが堀のなかに常駐して参加者に説明をしました。今年度の目標数とした800人を406人上回る1,206人の方の参加がありました。22日には中日新聞の取材があり、記事が掲載された23日以降は「新聞を見て来た」という方が多数いらっしゃいました。メディア露出による集客効果が確認でき、広報の重要性を改めて認識することとなりました。		

	運営面では、堀の中にスタッフが常駐している日が 15 日のみであったため、説明を求める参加者のニーズに十分応えられなかった点が課題として挙げられます。また、看板の説明文が難しいという意見も多く、より簡潔でわかりやすい内容への改善が求められます。スタッフが常駐する日を増やす、QR コードによる案内など、案内方法の多様化も課題です。今回のイベントを通じて、清海堀の歴史的価値を広く伝えることができ、多くの方に岡崎城にも興味を持っていただきました。また、SNS や口コミでの拡散も見られ、地域の魅力発信に一定の成果を上げることができました。今後は、参加者の声を踏まえ、より満足度の高い企画運営を目指して改善を進めます。
--	---

⑤ 周辺エリアの夕方以降の観光誘客と観光消費拡大に繋がる事業

事業名	おかざき宵まいり	利用施設	岡崎城公園内
実施日	点灯式 12月6日(土)16時30分～17時5分 おかざき宵まいりツアー 12月6日(土)18時～18時30分 12月20日(土)17時～17時30分、18時～18時30分 12月21日(日)17時～17時30分、18時～18時30分		
概要	岡崎市との協力により、岡崎城公園大手門から松應寺までを幻想的にライティングし、地域回遊を促進する夜間イベント。松應寺横町の店や冊子、康生エリアのクーポンを通じて地域の飲食店や観光スポットと連携し、大人から子どもまで楽しめる場を創出した。		
自己評価	《参加者の声》 ・石あかりと竹あかりが幻想的で、非日常を味わえました。 ・ネオンアートのイルミネーションが素敵で、写真映えしました。 ・スタンプラリーに参加したところ食事券が当たって楽しめました。 ・雨だったが武将ツアーに参加して見たところ楽しかった。また参加したいです。 《自己評価》 今年の宵まいりは6日(土)に大手門前にてオカザえもん・武将隊による点灯式を行いました。武将隊の演武後にイルミネーション点灯を行い、宵まいりのスタートを華やかに盛り上げました。今回初めて岡崎石工団地・石製品工業・石製品工場公園団地の3団体に協力いただき、石あかりの設置をしました。石あかり・竹あかり・和傘・提灯の組み合わせも好評で、写真を撮る方が多く見受けられました。来年度についてもお客様から好評であった石あかり、竹あかりを継続します。武将による宵まいりツアーは、合計5回開催し89人の参加がありました。大手門前からリブラまでを案内し、ネオンアートスポットへの周遊、スタンプラリーへの参加を促しました。1日2回武将ツアーを開催する日は、2回目のツアーの参加者が少なくなる傾向があるため、次回開催時は回数を減らしツアー時間を延ばすなどの対策が必要です。		

⑥ 市内各地域への回遊促進と観光消費拡大につなげる事業

事業名	シン・家康公お城クーポン		
実施日	4月1日(火)～3月31日(火)	販売枚数	1,819枚
概要	岡崎城入場券、シン・家康公お城クーポン限定御城印、観光みやげ店おかざき屋または道の駅藤川宿 300 円お買物券、八丁味噌赤だし 100gパック、その他特典が付いたクーポンとして販売する。市内をゆっくり巡り、岡崎市の魅力を再発見するというコンセプト。		
自己評価	前年度に引き続き、シン・家康公お城クーポンを企画販売しました。取り扱い施設は昨年度と同様でしたが、販売数を大きく伸ばすことができました。商品コンセプトである安価(700 円)で市内をゆっくり巡るというコンセプトが少しずつ浸透してきたものと思われます。各取り扱い施設によって増減はありますが、松平家の菩提寺である大樹寺での売り上げは好調で、徳川家康公との関連性や岡崎の観光スポットとして人気があることがうかがい知れます。年度ごとに新たに製作しているシン・家康公お城クーポン限定御城印も人気があり、御城印だけを手に入りたいとおっしゃられたお客様もいました。また、観光みやげ店おかざき屋または道の駅藤川宿 300 円お買物券もおかざき屋での利用だけでなく、道の駅藤川宿でも毎月利用実績があることから市内回遊の一助となっていると実感しています。しかし、クーポン内容は家康館が割引扱いになっていることから窓口での説明が必要になる場合があるなど、まだ改善の余地もあります。今後も商品内容を		

	見直しつつ「徳川家康公ゆかりの地岡崎市をゆっくり楽しむ！」のコンセプトを継続し岡崎市の魅力を発信していきます。		
事業名	岡崎城周辺観光案内図(岡崎おでかけナビで巡る)		
実施日	4月1日(火)～		
概要	岡崎城公園を起点とした地域回遊のきっかけづくりとして、周辺の神社、仏閣、史跡、八丁味噌蔵などの案内が載ったパンフレットを作成する。		
自己評価	岡崎城周辺の寺社仏閣に加え、歴史を感じられる史跡も巡っていただけるパンフレットを作成しました。徳川家康公生誕の地として知られる岡崎城公園を起点に、周辺エリアの魅力ある寺社仏閣などを気軽に巡っていただけます。マップに記載された QR コードを読み込むことで、「おでかけナビ」から各スポットの情報も確認できます。岡崎城公園内だけでなく、周辺の寺社仏閣でも配布し、エリア全体の周遊促進に繋がります。		
事業名	奥殿陣屋との相互割引		
実施日	通年	参加組数	4組
概要	① 岡崎城、家康館の入場券の提示で、奥殿陣屋のお茶や甘末を割引価格で提供。 ② 奥殿陣屋では、岡崎城、家康館、城南亭立礼席の割引券を配布。		
自己評価	岡崎城において、相互割引の適用を受けた利用者は 2 組にとどまりました。一方、家康館および城南亭においては、該当割引の利用実績は確認されておらず、現状では本制度の活用は限定的であると言えます。このことから、実際の誘客効果については課題があります。特に、岡崎城周辺施設と奥殿陣屋では訪問者層や観光動線が異なるため、相互送客の効果が生まれにくい状況です。一方で、武将隊による奥殿陣屋での「一日代官」や「葵農園」といった企画も実施していることから、これらの取り組みと相互割引制度を連動させることで、来訪のきっかけづくりや周遊促進に繋がっていきます。		
事業名	コスオール！with 岡崎城		
実施日	3月28日(土)9時30～19時	参加者数	257人
概要	桜まつりの岡崎城公園でコスプレイベントを開催することで、普段とは違う客層へのアプローチを図る。また、奥殿陣屋までのシャトルバスを手配し奥殿陣屋の知名度向上を図る。		
自己評価	《自己評価》 岡崎城公園と園内の有料公園施設、奥殿陣屋を活用し、和装を中心としたコスプレイベントを開催しました。桜も見頃を迎え天候にも恵まれた結果 257 人と多くの参加者がありました。桜まつり期間ということで他の来園者に迷惑がかけられないようなルールの設定とイベント参加者へ事前の周知を徹底しました。前回開催した時には利用が少なかった奥殿陣屋へのシャトルバスも継続しての運行があり、普段より多くの利用がありました。岡崎城は 22 人、家康館は 28 人の参加者が入館しました。イベント参加者へのサービス向上のため、園内飲食店には事前にコスプレイヤーの利用許可をいただきました。和装のコスプレに桜や庭園、能楽堂やかがり火が映え、一日を通して園内はコスプレイヤーで賑わいました。 今後も若者向けのイベントを企画し、様々な公園の活用方法を提案します。		

⑦ 市内観光資源の周遊促進を図る事業

事業名	葵武将隊による1日店長企画		
実施日	10月19日(日)10時～16時	PASSERELLE	
実施場所	11月3日(月祝)10時～16時	備前屋本店、正文館書店	
	11月24日(月祝)15時～22時	TAKOQUEEN、SUNNY&SUNNY	
	11月29日(土)10時～15時30分	お mochi や匠や	
	12月13日(土)10時～16時	テラカドコーヒー松本店、テラカドコーヒーNY店	
	12月14日(日)10時～16時	さくらこ	
	1月12日(月祝)10時～16時	巖屋	
	1月17日(土)10時～16時	道の駅藤川宿	
	1月23日(金)10時～16時	R COFFEE STAND	
	1月24日(土)15時～20時	発知商店	

	1月31日(土)10時～16時 小野玉川堂 2月10日(火)10時～16時 Couleur 菓子店 2月11日(水祝)10時～16時 御菓子司 旭軒元直 2月14日(土)10時～16時 五万石藤見屋 3月13日(金)10時～16時 ありがとうかりんとう中田屋 3月21日(土)10時～16時 本丸茶屋 3月24日(火)11時～17時 ひみつの駄菓子屋クローバー		
概 要	葵武将隊が岡崎市内のお店にて、1日店長として、商品販売や接客を行う。各武将とお店のコラボ名刺の配布や店頭に1日店長オリジナルロゴステッカーを掲示し、岡崎城公園を始めとした各店舗との相互送客、およびファンづくりを実施。		
自 己 評 価	《参加者の声》 ・普段のRが不思議な雰囲気、武将と東海オンエアのコラボも面白いと思った。 ・岡崎城公園に行って他の武将さんと会ってみたいと思った。 ・普段は見ないような混雑具合で、武将隊の集客力のすごさを感じた。 ・きっかけがなければ来なかったが、本の良さを再認識できた。 ・限定メニューの「なおまさもち」がおいしかった。 ・葵商人で演武が見られて良かった。 ・お店の存在を知っていたが、近いとなかなか行かない。イベントにより足を運ぶきっかけができて嬉しい。 《自己評価》 前年度の反省点を踏まえ、今年度は市内の商業者を公募して実施しました。結果、応募が20件あり、新規店舗が13店舗と、今までにない繋がりを作ることができました。有償対応(3,000円)への変更も、肯定的な反応が多く、「さらに値上げしたとしても来年度も応募したい」との声が各店からありました。また、各店舗に合わせた特典を用意することで、来店者の購買意欲を高め、店舗の宣伝ができる仕組み作りができました。今後も武将隊と市内店舗が連携し、岡崎城公園と市内各地の相互送客に繋げられるように引き続き取り組みます。		
事 業 名	オクオカコーナーの設置	利 用 施 設	岡崎城公園休憩所
実 施 日	通年		
概 要	岡崎城公園内の休憩所にて、市内の自然豊かな里山を紹介する「オクオカコーナー」を設置し、パンフレットの設置、オクオカの見どころポスターの貼りだしや動画の放映を行うことで、周遊促進を図る。		
自 己 評 価	岡崎城公園内の休憩所において、来園者への情報発信の一環として「オクオカ」の魅力を紹介するパンフレットを設置し、また、葵武将隊による関連ポスターの掲出や体験動画の放映を行いました。このことで、公園に訪れた方々にオクオカの自然や体験型観光への関心を喚起し、実際に足を運んでいただくきっかけを作ることができました。今後は、写真によるイメージ訴求だけでなく、オクオカの主要スポットや体験拠点の位置関係を視覚的に把握できるよう、地図を活用した情報提供の強化を進めます。それにより、より具体的かつ計画的な訪問を促し、オクオカへの送客を一層促進できるよう取り組みます。		
事 業 名	見どころ体験動画の紹介	利 用 施 設	岡崎城公園休憩所 観光みやげ店おかざき屋
実 施 日	通年		
概 要	葵武将隊がオクオカ各所の見どころや体験を伝える動画を作成する。岡崎城公園内の休憩所および観光スペースにて放映し、オクオカへの周遊促進を図る。		
自 己 評 価	岡崎城公園内の休憩所において、来園者への情報発信の一環として、体験動画の放映を行いました。東海オンエアの企画により、園内の休憩室がオクオカコーナーとして使用できない期間は場所をおかざき屋に移して放映を行うことで、継続して実施ができました。今年は通年で通えるスポットを紹介することで、いつでも足を運んで楽しめる場所として、オクオカの自然や体験型観光への関心を喚起し、実際に足を運んでいただくきっかけになりました。来年度はテーマを変え、オクオカならではのディープな体験や自然体験などを紹介していくことで認知度を上げるとともに、オクオカへの送客を促進できるように取り組みます。		

⑧ 武将を活用した来場者へのおもてなしの充実、新規来場者の獲得に繋がる事業

事業名	葵武将隊グレート演武、日常のおもてなし		
実施日	通年		
概要	土日祝の 11 時と 14 時に二の丸でグレート演武を披露する。毎日 3 人程度の武将が園内案内や写真撮影など、来園者とふれあいながら園内及び岡崎の魅力を発信する。		
自己評価	岡崎城開門時の武将による出迎えを前年度に引き続き実施し、来場者に対して印象づけることで、観光体験の質の向上に努めました。常連の来場者との交流が長時間とならないよう配慮し、初めての来場者にも目を向け、幅広い層に満足いただけるおもてなしを意識しました。今年度は、演武前の“前説”を本多忠勝が担当する体制へと変更しました。継続して経験を積ませることで、個々の武将の成長を促すとともに、演武全体の底上げを図りました。結果として、観客との距離感を意識した語りが徐々に改善され、演武への導入としての役割を果たすことができました。また、グレート演武においては、新たに観覧用の椅子を設置しました。これにより、立ち止まっただけの鑑賞がしやすくなり、初めての来場者が演武を最後まで観覧するケースが増加するなど、滞留時間の向上および満足度の向上に寄与しました。全体として、日常のおもてなしおよび演武の双方において、来場者目線での環境整備と人材育成の両面から改善を図ることができました。今後は、各武将の個性をより活かした演出や、初来場者への訴求力強化を引き続き課題として取り組みます。		
事業名	葵武将隊派遣	主な派遣先	岡崎市内、保育園・幼稚園等
実施日	通年	派遣回数	173 回
概要	他所から出演依頼があったときは、公共性や集客力を考慮して葵武将隊を派遣する。		
自己評価	今年度は、市内の保育園・幼稚園への派遣において新規の依頼をいただく機会があり、活動の広がりを実感しました。また、毎年ご依頼をいただいている施設への対応を継続しながら、新規のご依頼にも対応できたことは、安定した運営に繋がりました。 一方で、繁忙期には依頼が重なり、やむを得ずお断りする場面もありました。今後は、スケジュール調整や体制の工夫を行い、できるだけ多くのご要望にお応えできるよう取り組んでいきます。来年度もこれまでの繋がりを大切にし、新規開拓も進め、武将隊の地域への浸透と需要の高まりを一層高めます。		
事業名	第 18 回葵フェスティバル	利用施設	二の丸能楽堂
実施日	7 月 20 日(日)18 時～20 時	参加者数	176 人
概要	有料公園施設を利用した交流イベント。ここでしか見られない特別なコンテンツを披露する。		
自己評価	《来場者の声》 ・とても楽しかったですし、沢山笑わせていただきました。 ・こんなに暑いなか、おもてなしをいただきありがとうございました。最高でした。今回で 3 回目ですが、何回でも来たいと思いました。 ・めっちゃめちゃ楽しかったです。笑いすぎて泣きました。 《自己評価》 今回実施した第 18 回葵フェスティバルでは、第 16 回で実施し、成功できなかった企画「6 人の絆を試すビンゴ企画」を再度開催しました。その成功報酬として、既存曲の再レコーディング(現メンバーによる音源のリニューアル)を実施する運びとなり、武将隊にとってもファンにとっても記念となる内容となりました。また、今回が葵フェス初出演となる新メンバーの家康は不参加となりましたが、同じく初出演となる忠勝は堂々たるパフォーマンスで初陣を飾りました。ステージでは、「ものまね伝令問答」「爆音ロバク伝令」「人間知恵の輪」「以心伝心徳川家臣」「空城の計」「かみすくい」「歌かぶ乱太郎」など、多彩なコンテンツを展開し、会場は終始大きな笑いと歓声に包まれ、大変盛り上がりました。物販では、新商品として販売したチェキ(全 300 枚)は完売し、缶バッジ(全 18 種)や生写真セット(100 セット)も好調な売れ行きでした。加えて、既存商品の売り上げも好調で、物販収入の面でも非常に良い成果でした。今回の取り組みを通して、参加者の満足度も高く、「また来たい」「次も楽しみ」と思っただけのイベントになりました。葵武将隊のイベントとして定着し始めており、今後の活動への期待やファンの応援にも繋がる機会となりました。		
事業名	殺陣体験	利用施設	巽閣

実 施 日	7月6日(日)14時～15時30分 8月3日(日)14時～15時30分	参 加 者 数	32人
概 要	武将隊による殺陣技の披露と、参加者に基本的な殺陣動作を指導する。		
自 己 評 価	《参加者の声》 ・今後のイベントがあるなら、演技の指導(声や表情など)の体験のイベントがしたい。 ・今度は孫と一緒に殺陣体験したい ・また殺陣体験をしてほしい 《自己評価》 今回実施した企画は異閣にて開催しました。前年度に比べ、少人数でより本格的な殺陣の動作を体験していただきました。受付開始直後から定員数が埋まったことから、高い関心が寄せられていたと考えます。武将と1対1で体験することで参加者に合った体験を提供でき、「普段できない体験ができた」「武将と触れ合えて楽しかった」といった肯定的な声をいただきました。今後、参加希望者の増加も見据え、事前予約制を導入します。また、当日参加枠とのバランスを考慮し、初めて来園された方にも気軽に体験していただけるような体制を整えます。この体験は演武とは異なる魅力をもつ体験型プログラムとして、今後も内容の充実と安定した実施を図ります。		
事 業 名	プロギング参加		
実 施 日	4月27日(日) 5月25日(日)10時～11時 6月22日(日)10時～11時 7月20日(日)9時～10時 8月24日(日)9時～10時 9月28日(日)9時～10時 10月26日(日)10時～11時 11月23日(日祝)10時～11時 12月28日(日)10時～11時 1月25日(日)10時～11時 2月22日(日)10時～11時 3月22日(日)10時～11時		
概 要	岡崎城公園を中心としたプロギングイベント。岡崎城公園をスタート、ゴール地点として岡崎城公園、近隣道路のゴミを拾いながらフィットネスを行い、美化意識を高める。		
自 己 評 価	岡崎城公園周辺の美化活動と運動を目的として1年を通じたイベントとして実施しました。通常は午前10時を集合時間としていますが、7・8・9月は参加者の体調面を考慮し1時間早めた集合時間でした。岡崎城公園のイベントとして定着してきており、また最近ではSNS上でのプロギング仲間の輪も広がっています。グレート家康公「葵」武将隊による勝どきや写真撮影も好評であり小さな参加者達にも喜ばれています。一定数の熱心な参加者もあり、イベントの目的である「街がきれいになる」、「体を動かして健康づくりになる」ことを体験していただけています。		
事 業 名	葵武将隊オリジナルグッズ開発		
実 施 日	通年		
概 要	葵武将隊をモチーフとした販促品やオリジナル商品を開発する。 ・チェキ ・缶バッジ(丸型、四角型、猪目型) ・ハロウィングッズ(ボディペイントシール、クリアファイル、光るブレスレット、光るキーホルダー、生写真) ・半蔵撮影生写真(4月～3月まで毎月) ・CD「シン・アオイ」 ・アクリルスタンド ・アクリルチャーム ・ミニアクリルスタンド ・ピンバッジ		

自己評価	今年度は、葵武将隊それぞれの個性を活かしたオリジナルグッズの展開に加え、販売方法を工夫することで売上および来館促進の両面で成果を上げました。新たな取り組みとして、家康館内にカプセルトイを設置し、アクリルチャームやミニアクリルスタンドを販売しました。この仕組みが来館者の関心を引き、「せっかくなので回してみよう」というきっかけにもなり、入館促進にも繋がりました。また、イベント出演時には、服部半蔵による撮り下ろし限定写真の販売を積極的に行いました。毎回好評をいただき、通常分・限定分ともに完売が続くなど、多くのお客様が楽しみにしていただける商品となりました。特に限定写真は「ここでしか手に入らない」という特別感もあり、グッズ全体の売上にも大きく貢献しました。既存の缶バッジやアクリルスタンドなどの定番商品についても、引き続き安定した販売を維持しており、新しい取り組みとあわせて、全体としてバランスよく展開できました。今後も武将隊ならではの魅力を大切にしながら、「つい手に取りたくなる」「記念に残したくなる」ようなグッズ作りと販売方法の工夫を重ね、来館者の満足度向上とさらなる魅力発信に繋がります。		
事業名	バスツアー歴史ガイド		
実施日	12月14日(日)9時30分～17時	参加者数	35人
概要	バスツアーに武将が添乗し、歴史ガイドを行う。		
自己評価	歴史研究家の市橋章男氏と武将隊が案内役を務める観光協会主催のバスツアー「徳川・豊臣歴史探訪」に徳川家康、榊原康政が添乗し、歴史ガイドを行いました。家康公広場を出発し、まるや八丁味噌の見学、大樹寺、松應寺、御旗公園、祐傳寺、若宮八幡宮、岡崎城公園などを巡り、昼食はおぎ乃にて提供する行程でした。本ツアーは、今年の大河ドラマ「豊臣兄弟」を意識し、従来の徳川中心の内容に加え、豊臣に焦点を当てた構成とした点が特徴です。募集開始後すぐに定員に達し、キャンセル待ちが約140人になるなど、大変高い関心を集めました。市橋氏の軽快でわかりやすい解説や、ここでしか聞けない歴史の裏話に加え、武将隊との掛け合いも好評で、終始和やかな雰囲気のなかでツアーが進行しました。参加者の多くは歴史への関心が高く、解説を聞きながらメモを取るなど、熱心に耳を傾ける様子が見られました。ツアーの締めくくりとして、行程中に学んだ内容を振り返るクイズ大会を実施し、楽しみながら理解を深める機会となりました。参加料3,000円という参加しやすい価格設定も、幅広い層の参加に繋がった要因の一つと考えられます。全体を通して、時流を捉えたテーマ設定とわかりやすい解説が相まって、参加者の満足度が高いツアーとなりました。		
事業名	ミステリーツアー		
実施日	11月3日(月祝)14時～15時	参加者数	19人
概要	普段は入れないエリアや紹介されていないエリアを武将隊が特別に案内する。		
自己評価	《参加者の声》 ・井伊直政さんの案内がわかりやすかった。 ・普段は入れない場所に入ることができて嬉しかった。 ・初めて鏡石を間近に見ることができて嬉しかった。 《自己評価》 通常は立ち入ることのできない岡崎城公園内のエリアを巡る特別企画として実施しました。岡崎城裏手の鏡石周辺や城郭端部への案内では、参加者にとって非日常性の高いルートとなり、普段は目に触れない史跡を間近で観察できる点が好評でした。「たつがい」の構造説明、清海堀に残る当時の瓦片についての解説など、城の築造技術に踏み込んだ説明を行ったことで、参加者の歴史理解が一段と深まりました。また、園内における見どころ(しかみ像、若き家康公像、清海堀)についても、井伊直政の視点から当時の状況や武将同士の関わり等を交えた案内を行いました。通常の案内ルートに変化を加え、専門的な解説を織り交ぜたことで、リピーター層からは「新しい発見があった」と評価を得ることができました。		
事業名	岡崎の特産品販売		
実施日	3月28日(土) 3月29日(日)		
概要	岡崎市農林産物ブランド化推進品目(ぶどう、いちごなど)を観光みやげ店おかざき屋で販売し、市内で生産されている農林産物の魅力を広く市内外にPRする。		

自己評価	今回、観光みやげ店おかざき屋の北側園路にて岡崎の特産品(ゆめのかいいちご)の販売を実施しました。当日は桜まつりの真っ最中であり、また両日とも天候に恵まれ好調な売れ行きとなりました。岡崎城公園へ来園された時に購入され、お帰りの際にまた購入された家族連れの方や海外の方が購入されるなど、新しい状況も見られました。夏のぶどうとならび果物系の人気は高く、今後もお客様により満足していただけるよう販売数や販売実施日を調整し岡崎の特産品 PR に努めます。		
事業名	イベント時のキッチンカー招へい		
実施日	12月7日(日) :全国武将サミット		
概要	イベント及び岡崎城公園繁忙時にキッチンカーを招へいし、来園者への利便を図り、賑わいを創出する。		
自己評価	全国武将サミットにて、岡崎おもてなしキャラバン隊に加入する市内のキッチンカー事業者を中心に招致を行い、岡崎城公園内での賑わいづくりに取り組みました。これらの取り組みにより、飲食・エンターテインメントの両面から公園内の魅力向上に繋げることができました。今後も、各種イベントと連動させながら、来園者の満足度向上と更なる集客に繋がるよう企画・運営に努めます。		
事業名	グレート〇〇	利用施設	岡崎城公園内
開催日時	①グレート縁日 7月19日(土) 14時～15時30分 ②グレート忍者体験 7月21日(月祝) 14時～15時30分 ③水引体験 7月26日(土) 13時30分～16時 ④絵付け体験 7月27日(日) 13時30分～15時30分 ⑤ぬりえマグネットづくり 8月10日(日) 13時～16時 ⑥絵付け体験 8月30日(土) 13時30分～15時30分 ⑦グレート縁日 8月31日(日) 14時～15時30分	参加者数	①50人 ②14人 ③14人 ④25人 ⑤57人 ⑥21人 ⑦68人
概要	岡崎城公園内有料施設を利用した、武将隊メンバーによる体験型イベント。夏の高温により演武が中止になった際に実施。		
自己評価	《来場者の声》 ・制作物が夏休みの自由研究にぴったりで、子ども達も夢中になりました。 ・涼しい環境下、年齢問わず楽しめるコンテンツで満足度が高い。 ・武将の描いたイラストでオリジナルの作品が作れるのが楽しかった。 ・担当の武将はもちろんのこと、いろいろな武将が様子を見に来ていて、みんなで盛り上げようとしていたのがよかった。 《自己評価》 猛暑で演武ができないなか、演武に変わる体験をし、岡崎城公園で思い出を作ってもらいたい、との思いから企画を始めました。普段は体験できない水引や焼き物といった日本の伝統工芸や、武将の個性を用いた忍者体験やイラストのぬりえなどを実施し、各回とも好評でした。子どもの参加以外にも、年代性別問わず体験に参加されていました。内容によっては、参加可能人数にばらつきがありますが、複数回開催することや広い会場で実施するなど、より多くの方にご参加いただけるよう、来年度も工夫して実施していきます。		
事業名	グレート小噺	利用施設	観光みやげ店おかざき屋
開催日時	4月2日(水) 4月4日(金) 4月6日(日)		
概要	観光みやげ店おかざき屋の休憩スペースにて、武将隊メンバーが観光案内やおすすめ商品の		

	紹介、試食販売等を行う。		
自己評価	《来場者の声》 ・気軽に聞ける内容でよかった。 ・案内がわかりやすく、現地に足を運んでみようと思った。 ・試食が美味しかったのもあるが、武将の話を聞いていたら商品をもってレジに並んでいた。 《自己評価》 岡崎城公園内の観光みやげ店「おかざき屋」休憩スペースにて、武将隊メンバーによる観光案内やおすすめ商品の紹介、試食販売を行いました。観光で訪れたお客様に、気軽に声をかけられる場となり、おもてなしの幅が広がりました。お客様からは「案内がわかりやすかった」「試食してみてもう決め手になった」などの声もいただき、商品の販売にも繋がりました。また、武将隊とのふれあいを通じて、観光の満足度が高まった様子も見られ、手ごたえのある取り組みとなりました。今後もこのような活動を通じて、お客様に楽しいひとときを提供しつつ、地元の魅力や商品を伝えていけるよう工夫します。		
事業名	グレート撮影会	利用施設	二の丸能楽堂
開催日時	3月7日(土) 9時30分～12時30分	参加者数	16人
概要	普段は撮影できない能楽堂内でお客様の要望に応じて武将隊メンバーの姿を撮影する企画。		
自己評価	《来場者の声》 ・武将の姿を好きなだけ撮影できて良かった！ ・また撮影会を開催して欲しい。 ・貴重な陣羽織を羽織った武将を撮影ができて嬉しかった。 《自己評価》 グレート撮影会は、お客様から撮影会を実施して欲しいという声があり、今回初めて実施しました。事前申し込みで枠が9割埋まったことから、企画を望んでいた方が多いと実感しました。酒井忠次、本多忠勝2人の回、本多忠勝の回、酒井忠次の回の3部構成で実施しました。それぞれの回で参加者全員の撮影時間後、個人の撮影時間を5分間設け、参加者の要望をできる限り受け付けることで、顧客満足度を上げることができました。参加費は1人3,000円でしたが、参加者からは「もっとお金を取っても問題ない」と、価値観を持っていただけました。少人数制で実施したこと、普段は舞台上に上がることのできない能楽堂で実施したことで、特別な体験にできました。今後も岡崎城公園への来園促進に努めます。		
事業名	法被の着用	利用施設	岡崎城公園内
開催日時	4月1日(火)～4月6日(日)	参加者数	延べ220人
概要	岡崎城公園で独自に作成した法被を観光客に貸し出すことにより、来園者のおもてなしをする。		
自己評価	《来場者の声》 法被を着て記念撮影できると思わなかったので嬉しかった。 法被の背中絵がかわよかった。 法被がかわいかった。 楽しい思い出になりました。 《自己評価》 桜の見頃が4月に入ってから迎えられることもあり、園内が非常に賑わい、多くのお客様に法被を着ていただけました。前年度の反省を踏まえ、ハンガーラックの下部に重りを2個追加したことで安定し、ラックの転倒を防ぐことができました。改善点として、法被は背中側に絵柄がデザインされており、多くの方が背中を向けて撮影していました。次回製作する際には、正面を向いて撮影ができるよう、前側にもデザインを入れて法被を製作します。		

⑨ その他

事業名	インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業
実施日	愛知県主導 OTA 関連モニターツアー(殺陣・甲冑体験) 8月19日(火) HIS クルーズ船ファミトリップ(特別演武) 11月28日(金) ・HIS ランドオペレーター・ファミトリップ(園内案内・武将茶会)

	2月2日(月)
概 要	令和5年度に造成した観光コンテンツを基に、インバウンド誘客の推進と地域資源の磨き上げを図る取り組みを実施。武将隊による演武や殺陣体験、甲冑体験、抹茶・着物体験など、岡崎の歴史文化を活かした体験型ツアーを通じ、訪日外国人観光客に魅力を発信する。愛知県主導および岡崎市も関連し、複数回のモニターツアーを実施。英語対応のGPSマップやプロモーション動画の整備、チラシ配布を行った。
自 己 評 価	《参加者の声》 ・武将の演武が楽しかった。 ・岡崎城や茶室での体験を通して、日本文化を身近に感じられた。 ・武将と直接交流できたことが、他にはない特別な体験だった。 《自己評価》 岡崎の歴史や文化を活かした体験型観光コンテンツとして、手応えを得ることができました。特に、殺陣体験や特別演武といった印象の強いコンテンツは、訪日客から高い関心を集めました。また、参加者によるSNSでの情報発信により、プロモーション効果を得ました。モニターツアー時に旅行サービス手配業の方から、「日本人の日常的な行動や、その土地にしかない物語が求められている」という意見もありましたので、「なぜこの地で三英傑が育ったのか」「岡崎・三河だからこそ体験できる価値」を整理し、コンテンツに生かします。そして、通訳の導入や、組み合わせ企画の充実を進め、より質の高い体験が提供できるよう取り組みます。
事 業 名	仮設施設活用業務
実 施 期 間	通年
概 要	岡崎城公園内に設置した仮設便益施設を「観光みやげ店おかざき屋」として活用し、観光客のおもてなしに資する施設として引き続き運用することで、来訪者の満足度向上を図るとともに、地域経済の活性化につなげる。
自 己 評 価	大河ドラマ館と同時期に設置された仮設便益施設にて、引き続き「観光みやげ店おかざき屋」として営業しました。活用実施業務として①土産店運営業務②観光案内業務③観光パンフレット等管理業務④イベント企画・運営業務⑤環境確保を行いました。仮設便益施設の広さを活かしたイベント企画・運営業務として、前年度に引き続き7月4日(金)から11月30日(日)まで、岡崎市観光伝道師である「東海オンエア」のPOPSHOP「TOKAI ONAIR OFFICIAL STORE 岡崎城公園店」を実施しました。また、10月3日(金)から11月30日(日)まで開催された、岡崎市観光推進課主催の東海オンエアを活用した岡崎市周遊謎解き「岡崎全域虫眼鏡化〜M-43 ウイルスの蔓延を阻止しろ〜」に協力し、観光誘客及び市内周遊に努めました。1月3日(土)、4日(日)の2日間、岡崎市スポーツ振興課主催の「ジェイテクト STINGS 愛知のホームゲーム来場者回遊促進業務」を実施しました。店内へのジェイテクト STINGS 愛知のパネル等の展示に協力し、イベントを盛り上げました。1月13日(火)から開催された、岡崎市観光推進課主催の重ね捺しスタンプラリー「オカザえもんもビックリ!!岡崎スタンプ大冒険」に協力し、3月20日(金祝)からは、道の駅藤川宿と一緒に完成台紙の提示で購入金額10%オフを実施しました。3月20日(金祝)から4月6日(月)までは、岡崎市スポーツ振興課主催の「きくあるく 音のAR体験」を活用した「桜まつり×ジェイテクト STINGS 愛知コラボ企画」に協力しました。様々なイベントを企画・運営することで来訪者の満足度向上を図るとともに、地域経済の活性化に繋げることができました。

(2) 営業活動

1) 営業活動

区分	実績	活動内容	活動日
観 光 商 談 会	2回	「愛知県インバウンド商談会」 愛知県内観光関連事業者(OPSを含む)43人参加し、商談は8社と実施できました。また、商談枠を確保できなかったバイヤーに対しては、名刺交換とインバウンド系パンフレット等を渡すなど、地元ランドオペレーターすべてに声かけを実施することができました。各社の興味分野が明確になり、今後の商品造成や販売戦略に	8月8日(金)

		活用できる情報が多く得られたと同時に、大人数団体や高齢層への対応策、食事場所とのパッケージ化の課題が見えました。動画・デジタル資料の活用要望が多く、権利関係整理とデータ提供体制の整備が必要のため、来年度はこちらを意識して資料を用意していきます。	
		「ツーリズム EXPO ジャパン 2025 商談会」 今回の EXPO では、商談そのものは 5 件と限られた数でしたが、それ以上に、名鉄観光、名城大学の方や、岡崎城公園内で猿回しを実施いただいている方など幅広い方々との交流を通じて、普段は取得が難しい情報と今後の気づきを得られました。特に、農協観光様からいただいた「台湾などアジア圏では抹茶が人気」という具体的な傾向や、JTB グローバルマーケティング&トラベル様からの「価格が高すぎる」という指摘は、商品展開を考えるうえでの課題です。また、KKday での競合商品の価格を知ること、自分たちの殺陣体験の位置づけを客観的に捉える機会になりました。今後は、現状のやり方に固執せず、競合他社の情報と自社製品を比較しつつ、アジア圏をターゲットとした価格や内容を再検討し、より実行性の高い企画を構築します。	9 月 25 日(木)
PR活動	2 回	「お城 EXPO2025」 横浜みなとみらいで行われるお城 EXPO2025 に「あいちの歴史観光推進協議会」のブースとして出展しました。過去最大の 137 団体が参加し、パンフレットは予定していた 2500 部の配布も 2 日目の昼頃には終了しました。SNSフォローキャンペーンでは、岡崎市職員、武将隊と協力しながらフォローを呼びかけ、竜神ちゃんエックスとしては約 100 人、全体として 300 人以上の方にフォローしていただきました。物販では、武将隊が御城印に日付入れをするサービスが好評であり、日付入れをする時間帯には多くの方に御城印を購入していただきました。重ね捺しスタンプラリーも前年度同様に行われ、岡崎城ブースでは、岡崎市より提供された金のスプーンと観光伝道師のステッカーを当選された 8 人の方にプレゼントしました。多くの方に来場する日本最大級のお城イベントなので来年度も参加し、観光 PR や城郭としての魅力もアピールできるように積極的に取り組みます。	12 月 20 日(土)～ 12 月 21 日(日)

		「こっぽん城まつり 2026」 「あいちのお城観光推進協議会」のブースに出展し、観光 PR や物販を行いました。岡崎城・家康館パンフレットを 2 日間で約 2,000 部を配布しました。ブースには岡崎城のペーパークラフトを展示し、城好きのお客様の興味を引きやすくしました。物販では、御城印の通常版に加え、特別限定御城印(令和 8 年桜版)やアクリルキーホルダー、クリアファイル、武将隊の CD やグッズを販売しました。両日ともに、武将 3 人が交代で花押入り御城印を書くサービスを実施し、約 550 枚売り上げました。また、武将隊は初日に演武を披露し、演武直後は CD が約 30 枚売れるなど、大きな影響がありました。竜神ちゃんエクスフォローキャンペーンを実施し、フォロワー数も 70 人増加しました。今後も SNS を活用して岡崎城公園の魅力を広く発信するとともに、商品開発にも来場者のニーズを反映させていきます。	2 月 28 日(土)～3 月 1 日(日)
--	--	--	------------------------

(3) 収支状況

1) 収支状況

	項目	内訳	決算額(円)
収入	指定管理料収入		69,770,850
	利用料金収入		0
	事業収入		0
	便益施設に関する収入		7,086,612
	その他収入		7,828,002
収入計			84,685,464
支出	直接管理運営費	直接人件費、光熱水費、消耗印刷費、修繕費、清掃等委託料、保険料等	73,669,708
	(うち光熱水費・修繕費)	※精算項目	(376,850)
	事業費	事業に係る経費	0
	その他	本部経費、当期余剰金等	11,015,756
支出計			84,685,464
差引			0

2) 収支状況に対する自己評価

今年度は、「その他収入」に含まれる武将隊遠征収入について、7,828,002 円となり前年度 9,988,811 円に対して 78.4%(2,160,809 円減)となりました。主な要因としては、猛暑の影響により、例年実施されていた夏季イベントが減少したことが挙げられます。

このような状況を踏まえ、写真販売の定期実施、家康館ツアーの定期開催、有料公演「わし物語」における利用特典の充実、グッズ入りガチャを家康館に設置するなどの武将隊関連グッズの製作・販売強化に取り組むことで、来園者満足度、回遊性の向上、来園促進を図りました。これらの取り組みにより、便益施設収入に

については、前年度比 139.7% (2,013,577 円増) となり、収入確保と来園者サービス向上の両立を図ることができました。

(4) 市民意見の聴取・反映及びセルフモニタリング(利用者アンケート結果)

1) 武将隊認知度アンケート

① アンケート実施概要

実施期間	回答者数	アンケート実施方法
4月1日(火)～3月31日(火)	3,645	岡崎城、家康館、岡崎城公園駐車場にて配布

② 武将隊認知度

項目	知っていた	今回初めて知った	知らない	無回答	合計
回答数	1,393	1,166	972	114	3,645
割合	38.3%	32.0%	26.7%	3.0%	100.0%
要望事項					
・また撮影会をやってほしい。 ・武将隊イベントをもっとやってほしい。					

(5) その他の自己評価

1) 利用者へのサービスに対する自己評価

項目	自己評価
利 用 案 内	岡崎城の開門時には、武将隊が来場者をお迎えし、来園者に良い印象を持っていただけるよう心がけました。平日には岡崎城および三河武士のやかた家康館にて館内ツアーを行い、歴史の背景や見どころをわかりやすくご案内することで、歴史理解の促進と満足度の向上に努めました。また、武将の休憩時間を調整し、園内には常にいずれかの武将が滞在する体制を維持することで、来園者との接点が途切れない運営を意識しました。武将名刺については、特に子どもや初来園の方を中心に渡し、来園記念や交流のきっかけ作りにも結びました。合わせて、武将隊を通じて岡崎の魅力を発信し、観光施設としての付加価値向上にも寄与しました。
利 用 支 援	夏季の高温に伴い演武を中止する場面においても、家康館内での展示案内や解説を行うなどの対応をしました。また、観光みやげ店「おかざき屋」ではおすすめ商品の紹介を実施するなど、来園者にお楽しみいただける代替サービスを提供しました。これにより、急な内容変更時においても満足度の維持・向上に寄与することができました。
安 全 安 心	今年度は、夏季に実施する「グレート演武」において、熱中症リスクへの対策として、家康館前の気温が 35 度を超える場合には公演を中止とする基準を設けて運用しました。これにより、来場者および出演者の安全確保を最優先とした対応を徹底しました。今後も気象状況に応じた適切な判断を行い、安心して観覧できる環境づくりに努めます。
情 報 提 供	来場者の混乱を最小限に抑えるため、演武中止の判断後には速やかな案内表示の掲出や SNS での情報発信を行う体制を整え、迅速な周知に努めました。また、武将隊ホームページのリニューアルを実施し、情報発信力の強化とわかりやすい案内提供をしました。

2) 利用者のニーズの把握に対する自己評価

項目	自己評価
利 用 案 内	園内でもやや奥まった場所に位置している巽閣や二の丸能楽堂でイベントを開催する際には、武将による園内放送をこまめに流すことで、より多くの来園者がスムーズに会場へ足を運べるよう工夫しました。今後も、来園者が迷うことなく目的地へ到達できるよう、わかりやすく親しみのある案内に努めます。
利 用 支 援	今年度も全国武将サミットでは、聴覚に障がいのある来場者からの要望を受け、関係機関と連携のうえ手話通訳者を配置しました。その結果、来場者の方から好評をいただき、満足度向上に繋がりました。今後も多様な来場者のニーズに配慮し、誰もが安心して楽しめる環境づくりを推進します。
安 全 安 心	土日に実施している園内演武において、特に子どもが最前列に集まりやすい状況を踏まえ、演武エリアをコーンおよびロープで明確に区画するなどの安全対策の強化を図りました。これからも安心して観覧いただける環境づくりを推進します。
情 報 提 供	来園者アンケートにおいて、「武将の出陣スケジュールを教えてください」とのご要望が複数寄せられました。これを受け、コロナをきっかけに感染対策の観点から日々出陣武将の掲載を控えていましたが、今年度よりホームページでの掲載を再開しました。今後も来園者が計画的に来訪できるよう、必要とされる情報の提供を心がけ、需要に即した運営に取り組みます。

3) 苦情対応に対する自己評価

主な苦情内容	対応
武将隊のスケジュールをもっと早く知りたい、出陣武将を事前に確認したい。	新たに武将隊専用のホームページを立ち上げ、出陣武将を含むスケジュールの掲載を実施しました。
《苦情対応に対する自己評価》 来園者からいただいたご意見・ご指摘については、迅速に内部で検証を行い、可能な限り速やかな対応に努め、今回は情報発信の運用を見直しました。特に出演スケジュールおよび出陣武将の情報については、可能な限り早期に公式ホームページや SNS へ掲載する体制を整備し、来園者が事前に来園計画を立てやすいように配慮しました。今後も、来園者の需要を踏まえたタイムリーかつわかりやすい情報提供を継続します。	

4 奥殿陣屋業務

(1) 事業の実施状況

1) 提案事業等

① 岡崎城公園との連携事業

事業名	岡崎城公園との相互割引
実施期間	通年
概要	※P.4 岡崎城公園業務に記載

② 北欧風庭園に関する事業

事業名	奥殿ガーデンプラブの運営		
活動日	基本的に毎週火曜日(年 40 回)	登録者数	35 人
概要	北欧風庭園の維持管理。維持管理には体験型事業として市民ボランティアの活用も取り入れる。DIY 体験を楽しめる市民参加型の庭園として、庭づくりを行う。		
自己評価	北欧風庭園の維持管理には、職員以外にボランティア団体「奥殿ガーデンプラブ」を立ち上げ毎週 1 回、花の育成、除草などを行っています。平均 7 人程度参加し、庭園の見せ方、育て方の技術をお互いに高め合っています。休憩時間にはお茶会を開催し、秋にはドライフラワーづくりすることで参加メンバー間の交流を深めています。「NHK 趣味の園芸」の撮影があり、皆で協力をしました。今後も継続していくため、メンバーは常時募集をしています。		

③ 書院・金鳳亭に関する事業

書	事 業 名	団体客受入事業			
	概 要	通常は休憩スペースとして利用している書院において、机と椅子を配置することで、団体用の場所を確保する。7 人以上 26 人までの団体を受け入れ可能とする。			
	受 入 実 績	団 体 数	11 件	人 数	141 人
	自 己 評 価	1 日 1 組限定で受入をしました。椅子席を用意し、利用者からは楽しく食事ができたとお声をいただきました。			
	事 業 名	和の雰囲気にあった事業展開(喫茶)			
	概 要	和の甘味メニュー(抹茶、抹茶パフェ、ぜんざいなど)を提供する。			
	自 己 評 価	日本庭園を見ながら、抹茶を使用した甘味を中心に提供しました。夏は抹茶を使用したかき氷やアイスクリームで季節の庭園を模した甘味「蓬莱の庭シリーズ」を提供しました。冬は温かいぜんざい等を提供しました。今後も庭を見ながら寛げる空間と飽きのこないメニューを提供します。			
	事 業 名	和の雰囲気にあった事業展開(事業)			
	概 要	抹茶教室の開催、ひな人形展など和の雰囲気の事業を行う。			
	事 業 数	5 件(提案事業:親子造形作品展・ひな人形展示、自主事業:歴史教室、親子抹茶教室、淡交会茶会を実施)			
院	自 己 評 価	※イベント実績の項目で記載			
金鳳亭	事 業 名	ポイントカードの活用			
	概 要	リピーターを増やすためにポイントカードを発行する。500 円ごとにスタンプを 1 つ押し、10 個集まったら 500 円の割引券とする。			
	自 己 評 価	金鳳亭・書院合わせてポイントカード発行枚数は約 3,800 枚、割引券は 322 件の利用がありました。割引券の利用は前年度より 46 件増となりました。これからも奥殿陣屋で飲食をされるリピーター数の増加を目指します。			
	事 業 名	和の雰囲気にあった事業展開(食事)			
亭	概 要	和を感じるメニューとして、竹の子ごはん、笹ずし、松茸ごはん、五目釜めし、岡崎おうはんの味ごはんという 5 つの定番メニューを季節ごとに提供する。			

自 己 評 価	桜や紅葉など、季節ごとに異なる景色の日本庭園を眺めながら食べる旬の食材を使用した季節のメニューは好評を得ることができました。ポイントカードの利用状況からもリピーターの獲得に成功しています。地域連携・地域貢献も考慮し、地元の食材を積極的に利用しました。
事 業 名	和の雰囲気にあった事業展開(特別メニューの提供)
概 要	和の季節メニューの提供時期に合わせて、数量限定の特別メニューを提供する。 (竹の子弁当、うなぎ釜めし、鮎釜めし、栗おこわ、麦とろご飯、ぼたん鍋、かも鍋、手づくり豆腐)
自 己 評 価	季節メニューにあわせて、その時期の食材を使用した特別メニューを数量限定(10～20食)で提供しました。特別メニュー目当ての方も増えており、開店と同時に完売になる日も多くありました。提供数や内容の見直しなど、現状に満足せずお客様に満足していただけるよう努めます。

④ イベント

事 業 名	はるまつり
開 催 日	4月26日(土)、27日(日)
概 要	てづくり市と青空市(野菜販売)を中心に、奥殿陣屋の春を楽しんでいただける様々な内容を行う。
自 己 評 価	春の野菜販売と庵を活用したワンコ写真展の他、広場ではてづくり市を開催しました。ワンコ写真展は奥殿陣屋の様々な景色や花とともに撮影されたにペットの写真を募集し展示しました。沢山の応募があり、ペットと一緒に来園できる施設として認知されています。広場では小型犬用のドッグランを開設しました。金鳳亭ではまつり期間特別メニューとしてお食事をされた方限定でアサリのお吸い物を提供しました。また、グレート家康公「葵」武将隊の出仕もあり、大勢の来園者に楽しんでいただけました。今後も春の定番のイベントとして実施します。
事 業 名	親子造形センター作品展
開 催 日	8月2日(土)～8月31日(日)
概 要	おかざき世界こども美術博物館内の親子造形センターで作成された風鈴を展示する。
自 己 評 価	他施設との相互連携事業として開催しました。親子造形センターで作成された風鈴作品を書院で展示しました。涼しげな風鈴の音が館内に響いており、日本の夏を来園された方々に楽しんでいただけました。グレート家康公「葵」武将隊の絵付け風鈴の展示に加え、屋外にも風鈴を並べ、広く演出をしました。風鈴による季節感の創出は好評で、今後も引き続き実施します。
事 業 名	あきまつり
開 催 日	11月22日(土)、23日(日祝)
概 要	てづくり市と野菜販売を中心に、秋の実りを楽しんでいただける様々な内容で行う。
自 己 評 価	まつり用として特別に用意した沢山の秋の野菜や奥殿陣屋で栽培したさつまいもを使用した焼き芋の販売、庵を活用したワンコ写真展、屋外広場では、てづくり市を開催しました。金鳳亭では特別メニューとして豚汁を提供しました。奥殿陣屋の焼き芋は好評で、早くに売り切れとなりました。春秋開催のワンコ写真展は10回目を迎え、リピーターも多く、奥殿陣屋を秋の花や庭園等を背景に撮影された自慢のワンコの写真を展示しました。はるまつり同様、小型犬用ミニドッグランを開設してペット連れで来園された方に利用していただきました。紅葉のなかでの開催は来園者を楽しませました。開催を通して見直しが必要な所は改善し、今後も秋の定番として実施します。
事 業 名	ひな人形展
開 催 日	1月31日(土)～3月8日(日)
概 要	代々奥殿陣屋に展示されているひな人形を展示する。
自 己 評 価	昭和の年代別ひな人形を中心に、吊るし雛や花もちを艶やかに展示しました。市内の手芸作家の毎年変わる「吊るし雛」は、見学が目的の来園者には大変喜ばれています。愛知県内の博物館や資料館35施設が連携して行う「ひなまつりスタンプラリー」企画に参画し、条件達成で

	奥殿陣屋の景品を交換された方は 53 人になりました。テレビや新聞で紹介される奥殿陣屋を代表する事業となっています。
--	--

2) 自主事業

① イベント実施事業

事業名	野菜売店
開催日時	通年
概要	詰所横で地元の野菜を中心に販売を行う。
自己評価	地産の野菜販売を毎日行っています。季節の花苗や野菜苗なども販売しています。地元生産者とは、毎朝夕の納入時と引き取り時に情報交換を行っています。購入者は地元の方が多いため地産地消の一端を担っていると自負しています。筍等の旬の野菜は電話問い合わせも多く、広く認知されていることが伺えています。今後も地域発展に貢献できるよう継続して行います。
事業名	展示即売会
概要	様々な手づくり作家等の展示即売会を年間通して開催する。
自己評価	201 日の利用がありました。季節にあわせた様々な内容の出店により飽きが来ず、幅広い来園者に楽しんでいただきました。
事業名	「庵」の活用
概要	市民の活動の場として有料で貸し出す。
自己評価	庵を展示即売だけでなく広く利用していただく為に実施しました。利用は写経体験や己書の体験会等、24 日ありました。定期利用があることから、庵の利用価値は高いと認識しています。また、貸し出しのない日は無料休憩所として開放し、来園者の方々に利用していただきました。
事業名	てづくり市
開催日	毎月第 1 日曜日（5、6、7、9、10、12、2、3 月）※4 月は雨天中止 8 月、1 月は開催なし
概要	岡崎市近郊の手づくり作家による展示即売会を開催する。
自己評価	地元のてづくり作家による季節に合わせた品々が出品されるため、毎月楽しみに来園される方もいます。天候による中止もありましたが、ワンコグッズ等、来園者の傾向にあわせた出展があり、幅広く楽しんでいただきました。今後も継続的に実施することで集客に結びつく事業となるよう取り組みます。
事業名	骨董市
開催日	毎月第 3 日曜日（4、5、7、8、9、10、11、1、2、3 月実施）※6 月、12 月は雨天中止
概要	骨董品の業界団体と連携し、骨董市を開催する。
自己評価	愛知県内でも定期的に骨董市を開催している場所は少なく、地元だけではなく遠方からの来園者にも喜ばれています。天候による中止もありましたが、奥殿陣屋の雰囲気とも合っており、毎月継続して行うことで「骨董市も楽しめる奥殿陣屋」として多くの方に認知されています。骨董市目当てに来園される方に対して奥殿陣屋には花木や食事等、様々な魅力があることを知っていただけていますので、今後も継続実施します。
事業名	トレッドボードマーケット
開催日	年 4 回（6、9、11、3 月実施）
概要	北欧風庭園での展示即売会を開催する。
自己評価	岡崎市と親善都市であるスウェーデンウッデバラ市をイメージして作られた北欧風庭園を広く知ってもらい、活用する目的で行っているマーケットです。「スウェーデンに学ぶ、自然と遊ぶ暮らし方」をコンセプトに、北欧文化を紹介しながら手づくり作家による作品やお菓子、植物、アンティークなどの展示即売会を開催しました。販売だけでなく、午前と午後の 2 回実施される生演奏は来園者を楽しませています。今後も利用者のニーズに応えながら継続実施します。
事業名	和太鼓かおり火演奏会

開催日	年6回(4、5、10、11、12、3月)、第2日曜日開催(午前・午後の2回)※4月、11月、12月は雨天中止		
概要	地元奥殿町発祥の太鼓集団「かがり火」の演奏会を開催する。		
自己評価	奥殿陣屋で長く開催されている定番の事業です。継続開催による固定のファンを中心に毎回50人程度の方が観覧されています。広場から鳴り響く力強い和太鼓演奏の音は会場から離れた花ぞの苑や駐車場にも届き、来園者を惹きつけています。来園者の増加にも貢献している事業となっていますので、引き続き実施します。		
事業名	じゃがいも掘り体験		
開催日	6月7日(土)、8日(日)	参加者数	計184組
概要	奥殿陣屋で育てたじゃがいもの収穫体験を開催する。		
自己評価	《参加者の声》 ・子どもの食育にもいいし、喜んでいました。 ・スタッフの方が親切でした。 ・他の野菜も体験してみたい。 ・来年もまた来たいです。		
	《自己評価》 じゃがいも掘りを通して土と親しむ自然体験の事業として行っています。獣害を受けることなく、天候にも恵まれ、2日間計184組の方に楽しく体験をしていただきました。自然相手の為、実施に至るまで様々な対応が必要となる事業ですが、自然に触れることは奥殿陣屋の特性に沿っており、今後もニーズを反映させ継続実施します。		
事業名	歴史教室		
開催日	①7月20日(日) ②3月15日(日)	参加者数	①15人 ②15人
概要	地元歴史研究家を講師に招き、奥殿陣屋を中心とした歴史を学ぶ。		
自己評価	《参加者の声》 ・大変面白く、参考になるお話をありがとうございました。 ・特に岡崎についての話がとても面白く拝聴させていただきました。 ・歴史の裏表や想像することが楽しく面白いことがわかりました		
	《自己評価》 岡崎の歴史についてわかりやすく面白い講義をすると評判の地元歴史研究家(市橋章男氏)を講師に迎え、大河ドラマと岡崎市との関連を交えながら楽しく開催ができました。参加者はとても興味深く聞いていました。昼食に金鳳亭の食事を提供し、金鳳亭を知っていただく機会にもなりました。地元の歴史と奥殿陣屋の魅力を同時に発信できる場の提供は重要ですので継続して開催します。		
事業名	奥殿陣屋とペット写真展		
開催日	8月9日(土)～8月31日(日)		
概要	奥殿陣屋の風景と一緒に撮ったペット写真展を行う。		
自己評価	書院の廊下に募集した奥殿陣屋で撮影されたペットの写真を展示しました。季節ごとの風景を背景に自慢のペットと撮った写真は書院を訪れる方の目を楽しませました。ペット連れの来園者は多く、写真を通して奥殿陣屋の魅力を伝えるだけでなく、ペットと過ごす場所として奥利用を増加させるための方策として継続します。		
事業名	さつまいも掘り体験		
開催日	10月11日(土)、12日(日)	参加者数	計198組
概要	奥殿陣屋で育てたさつまいもの収穫体験を開催する。		
自己評価	《参加者の声》 ・毎年楽しみにしています。 ・楽しかったです。ありがとうございました。 ・子どもに貴重な体験になりました。		
	《自己評価》 例年受ける獣害に対して柵等の対策を講じ、予定通り実施することができました。時に小雨が		

	降りましたが、テントの設営等で対応し、多くの参加者に満足いただけました。自然相手の為当日まで無事に開催できるかが不透明ですが奥殿陣屋人気の事業となっています。準備対策を怠らず、継続実施します。		
事業名	細川小学校伝統芸能発表会		
開催日	11月15日(土)		
概要	地元細川小学校の郷土芸能クラブによる三河万歳・チャラボコの発表会を開催する。		
自己評価	地元小学生が郷土芸能の継承を目的に活動をし、奥殿陣屋で発表をしています。子ども達にとって良い発表の場となり、保護者を始め、多くの来園者の前で活気ある発表会を行うことができました。数少ない郷土芸能の発表会であり、新聞の取材も受けました。学校側からも感謝の声をいただき、開催は利用者の増加にも繋がっています。		
事業名	干支土鈴プレゼント		
開催期間	1月4日(日)		
概要	年始の営業初日に金鳳亭でお食事された方に干支土鈴をプレゼントする。(100人限定)		
自己評価	新年最初の営業に配布している恒例の事業となっています。干支土鈴を毎年楽しみに集められている方もおられ、今年度も初日で配布終了となりました。奥殿陣屋新年初日のイベントとして周知されており、話題性も高く、集客にも繋がっています。新年を大勢の方々と祝うことができました。		
事業名	七草がゆ		
開催日	1月7日(水)		
概要	新春の1月7日に春の七草の入ったお粥を金鳳亭で販売する。		
自己評価	春の七草を使用したお粥を販売しました。今年度は平日開催にもかかわらず133人の方に食していただきました。無病息災を願う毎年恒例の事業です。引き続き継続いたします。		
事業名	親子抹茶教室		
開催日	3月22日(日)	参加者数	12組
概要	玄々斎宗室(裏千家11代家元)から受け継がれる茶道淡交会員を講師に、親子でお抹茶を楽しんでいただく。		
自己評価	《参加者の声》 ・丁寧に教えてもらってとても勉強になりました ・年一回ではなくもっとたくさん開催してほしい ・素敵な雰囲気体験できて良かったです 《自己評価》 淡交会青年部の方を講師に迎え、親子で楽しくお茶の作法を学んでいただきました。襖の開け方から始まり、子どもが点てたお抹茶を親がいただく流れで実施し、親も一緒に勉強する良い機会が提供できました。地元奥殿から輩出した偉人について茶道体験を通して知っていただく機会にもなるので、今後も継続します。		
事業名	淡交会茶会		
開催日	3月29日(日)		
概要	玄々斎宗室(裏千家11代家元)から受け継がれる茶道淡交会によるお茶会を開催する。		
自己評価	地元奥殿から輩出した偉人について茶道体験を通して知っていただく機会として、約200人と多くの方に参加していただきました。今後も継続して事業を行います。		

3) その他

令和6年度から実施しているグレート家康公「葵」武将隊1日代官では、来園者のおもてなしだけでなく、「葵農園」と称した畑を活用した野菜の育成等、奥殿陣屋ならではの体験イベントを実施しました。新規来園者の獲得と市内回遊のきっかけになっていますので、継続実施します。

地元小中学校と連携をとり、校外学習としての場の提供や交流を深めました。夏休み期間中には奥殿小学校協力の下、奥殿小学校と親善都市である石垣市大浜小学校との深い繋がりと歴史を展示、紹介しました。

秋には愛知県やJAFによるフォトコンテスト開催に参画し、県内周遊に貢献しました。

3月にはNHK 趣味の園芸の撮影場所として北欧風庭園が使用されました。施設管理者として準備から収録まで細かくサポートし、無事に終えることができました。番組撮影により、奥殿陣屋北欧風庭園を全国に広めることができました。今後も様々な取材や撮影に積極的に協力します。

(2) 施設の利用状況

1) 利用状況

	実績		増減	
	R7 年度	R6 年度	%	
来園者数(人)	87,019	76,253	114.1	10,766
売上金額(円)	36,477,062	32,394,595	112.6	4,082,467

2) 利用状況に対する自己評価

当施設が公の施設としての役割を果たすとともに、憩いの場所として安全・安心に利用できる施設を目指し管理しました。ホームページや SNS を活用した情報の発信、テレビや新聞への働きかけを積極的に行い、広く奥殿陣屋の魅力を発信できたことに加え、東海オンエアマンホール、マンホールカード目当ての来園者増加等が理由と考えます。金鳳亭・書院については引き続きアルコール消毒等による感染症対策を実施しました。四季折々の花々、手入れされた日本庭園眺めながら寛ぎ、食事や喫茶を楽しめる空間は奥殿陣屋の持つ魅力です。更なる利用増加となるよう努めます。

(3) 収支状況

1) 収支状況

	項目	内訳	決算額(円)
収入	指定管理料収入		59,115,481
	利用料金収入		65,160
	事業収入		0
	便益施設に関する収入	売店収入、自動販売機収入	124,989
	その他収入		36,286,913
収入計			95,592,543
支出	直接管理運営費	直接人件費、光熱水費、消耗印刷費、修繕費、清掃等委託料、保険料等	85,181,079
	(うち光熱水費・修繕費)	※精算項目	(5,342,481)
	事業費	事業に係る経費	0
	その他	本部経費、当期余剰金等	10,411,464
支出計			95,592,543
差引			0

2) 収支に対する自己評価

食事処「金鳳亭」及び書院の売上を主とする収入については、36,477,062 円となり、前年度 32,394,595 円に対して 112.6% (4,082,467 円増) となりました。来園者数の増加に伴い、収入増に繋げることができました。

支出については、各方面で物価高騰の影響を受ける中、必要に応じた価格設定の見直しを行うとともに、食材の仕入れにおいては廃棄ロスの削減を意識し、経費削減に努めました。

また、施設管理については、関係法令及び業務水準書を遵守したうえで、業務の直営化を積極的に進めることで、効率的かつ適正な業務運営を図りました。

(4) 市民意見の聴取・反映及びセルフモニタリング(利用者アンケート結果)

1) 実施概要

実施期間	回答者数	アンケート実施方法
8月1日(金)～8月31日(日) 2月1日(日)～2月28日(土)	406人	金鳳亭・書院の利用者に職員が記入をお願いする。

2) アンケート結果概要

①属性

①住所	項目	市内	市外	無回答	合計			
	回答数	128	278	0	406			
	割合(%)	31.5	68.5	0	100			
②年齢	項目	19歳以下	20～30代	40～50代	60～70代	80歳以上	無回答	合計
	回答数	10	51	135	191	19	0	406
	割合(%)	2.5	12.6	33.3	47.0	4.6	0	100
③性別	項目	男性	女性	無回答	合計			
	回答数	128	278	0	406			
	割合(%)	31.5	68.5	0	100			
④来園回数	項目	初めて	2回目	3回目以上	無回答	合計		
	回答数	151	46	209	0	406		
	割合(%)	37.2	11.3	51.5	0	100		

② 調査結果

⑤スタッフの対応	項目	大変良い	良い	普通	悪い	非常に悪い	無回答	合計
	回答数	234	150	18	4	0	0	406
	割合(%)	57.6	37.0	4.4	1.0	0	0	100
⑥施設の状態	項目	大変良い	良い	普通	悪い	非常に悪い	無回答	合計
	回答数	191	181	33	1	0	0	406
	割合(%)	47.1	44.6	8.1	0.2	0	0	100

⑦施設の安全性	項目	大変良い	良い	普通	悪い	非常に悪い	無回答	合計
	回答数	139	174	88	5	0	0	406
	割合(%)	34.2	42.9	21.7	1.2	0	0	100
⑧トイレ設備 （調査のみ） 下期	項目	大変良い	良い	普通	悪い	非常に悪い	無回答	合計
	回答数	54	78	56	8	2	0	198
	割合(%)	27.3	39.4	28.3	4.0	1.0	0	100
⑧トイレの衛生	項目	大変良い	良い	普通	悪い	非常に悪い	無回答	合計
	回答数	87	163	145	11	0	0	406
	割合(%)	21.4	40.2	35.7	2.7	0	0	100
⑨メニュー内容	項目	大変良い	良い	普通	悪い	非常に悪い	無回答	合計
	回答数	128	214	63	1	0	0	406
	割合(%)	31.6	52.7	15.5	0.2	0	0	100
⑩土産商品内容	項目	大変良い	良い	普通	悪い	非常に悪い	無回答	合計
	回答数	77	177	149	3	0	0	406
	割合(%)	19.0	43.6	36.7	0.7	0	0	100
⑪交通の利便性	項目	大変良い	良い	普通	悪い	非常に悪い	無回答	合計
	回答数	63	128	179	34	2	0	406
	割合(%)	15.5	31.5	44.1	8.4	0.5	0	100
⑫駐車場の利便性	項目	大変良い	良い	普通	悪い	非常に悪い	無回答	合計
	回答数	71	162	159	13	1	0	406
	割合(%)	17.5	39.9	39.2	3.2	0.2	0	100
⑬寛げたか	項目	大変良い	良い	普通	悪い	非常に悪い	無回答	合計
	回答数	228	153	24	0	1	0	406
	割合(%)	56.2	37.7	5.9	0	0.2	0	100

	評価事項	要望事項
記述回答	・料理がとてもおいしかったです。 ・落ち着けて良い場所です。リフレッシュできました。食事楽しみです。 ・何回でも来園したいところです。気分がとてもリフレッシュします。 ・季節のメニューがあって楽しいです。 ・インスタグラムで今回初めてこちらを知りました。窓から見えるお庭の景色も大変素晴らしく、書院・金鳳亭のメニューも美味しく、休日夫婦でゆっくり過ごすことができました。着物を着て出掛けられる素敵な場所を探していましたので、こちらを知れて良かったです。	・トイレが寒く、段差もあるので気になる。 ・トイレは手入れされているが、男女別にわけてあると助かります。 ・足の悪い母には段差などが歩くのに大変そうでした。

3) 利用者アンケートに対する自己評価

◆金鳳亭

食事の提供を主な目的としている金鳳亭では、特別感のある限定メニューや年間を通し四季折々の季節に合ったメニューを提供することで、奥殿陣屋に来園される方々に満足していただけていました。季節ごとのメニューはリピーター獲得の一因となっています。トイレに関する要望につきましては入口扉に錠を付け、男女同時利用とならないようにし、可能な限り対応を図っております。しかしながら段差や洋式化等、改善の必要性があります。今後も「また来たい」と言っていただけるような食事の提供とサービスの向上を今後も続けます。

◆書院

静かで落ち着いた雰囲気が好評であり、書院から見える日本庭園は、年 2 回の池清掃や定期的な苔の除草を実施するなど、その美しい庭園を維持できるよう細心の注意を払って管理しています。コイの餌やりは子ども連れの方々に喜ばれています。書院のメニューは抹茶を中心とした和をイメージしています。甘味メニューの充実、夏季限定のかき氷、冬季限定の栗ぜんざい等の季節限定メニューなどを提供し、ニーズに応えるように取り組んでいます。接遇にも努め、寛ぎの場を提供できるよう努めます。

(5) その他の自己評価

1) 利用者へのサービスに対する自己評価

項目	自己評価
利 用 案 内	接遇意識の向上を怠ることなく、常に利用者目線に立った丁寧な対応を心掛けました。園内表示については、四季の写真やイベント案内を都度更新しました。園内にはフォトスポットを複数設置し、来園者が楽しく写真撮影ができる場を提供しました。園内看板は経年劣化をする為、状態を都度確認し、手直しや更新を行いました。
利 用 支 援	奥殿陣屋はバリアフリー化が進んでいないため、高齢者や体の不自由な方々の来園に対しては車いすや杖の貸し出し等、状況に応じた対応を取りました。必要に応じて車両の臨時乗り入れ案内や誘導、職員による車椅子の移動補助を行いました。引き続き全ての来園者が満足できるよう支援に努めます。
安 全 安 心	「安全・安心」な施設維持の為、園内巡視を通して異常の早期発見と対応に努めました。木製通路や側溝の劣化損傷、枯木危険木の発見等、異常発見時は状況に応じて安全対策を行ったうえで対応をしました。また、村積山登山道についても、登山者との情報交換や職員が直接確認し、市へ報告を行いました。
情 報 提 供	園内看板、おでかけナビ、SNS を活用し、奥殿陣屋の見どころを発信し続けることで利用促進に努めました。報道関係へも奥殿陣屋の見どころを発信し、紹介されるよう努めました。取材や撮影に対しては積極的に協力し、「バラ」や「干支葉ボタン」等をテレビや新聞で多く取り上げていただきました。

2) 利用者のニーズ把握に対する自己評価

項目	自己評価
施設管理	安全安心な施設を提供するために園内巡視と来園者からの声を重視し、危険の早期発見に努めました。軽微な補修は可能な限り直営で行い、長期に渡ると判断した場合は広く安全対策と注意喚起を行いました。迅速な対応と安全・安心な施設の提供を続けた結果、事故発生をゼロにできました。
事業運営	「はるまつり」「あきまつり」では野菜の販売、ワンコ写真展、特別食事メニュー等を通して奥殿陣屋の魅力を幅広い年代に知っていただき、施設の付加価値を高めました。「てづくり市」、「骨董市」、「トレッドボードマーケット」「かがり火太鼓演奏会」など定期的に行うイベントに加え、「歴史教室」「親子抹茶体験」等、奥殿陣屋の特色を活かした事業やイベントを企画実施しました。北欧風庭園については NHK 趣味の園芸の収録が行われ、広く紹介をすることができました。村積山登山者に対しては「村積山ウォーキングマップ」を配布し、登山道の紹介や注意事項を伝えました。下山後には奥殿陣屋で休憩していただけるようアピールしました。おでかけナビや SNS を活用し、季節ごとのお花情報やイベント情報を常に最新でお届けできるよう更新に努めました。

3) 苦情対応等に対する自己評価

主な苦情内容	対応
報告すべき苦情はありませんでした。	—
《苦情対応に対する自己評価》 「安全・安心な施設の提供」を常に意識した管理運営を行った結果、報告すべき苦情を受けることはありませんでした。高齢の来園者が多いため、園内での斜面や、段差などの意見は引き続き受けております。危険については軽微であっても見落とさず適切な処置に努めました。現状にご理解いただけるよう丁寧な対応を行い、必要に応じて補助をし、納得していただくように取り組みました。	